

Sexy and Stupid
Water Polo Comedy!!

ハルカ 水球部

15

こばやしひよこ

presented by HIYOKO KOBAYASHI

ハンジュー★ストレンジ

ハジメとつむぎ

presented by
Hiyoko Kobayashi

15





CONTENTS

第153投	初心	3
第154投	ヤキモキ	19
第155投	大事な話	37
第156投	入ってく?	53
第157投	びしょびしょ	71
第158投	言えないよ…	87
第159投	返信	105
第160投	どういう関係	121
第161投	超絶聞きたいっ!!!	139
第162投	振り回してる……	155
第163投	実践してみる?	173





.....



そんなこと
.....



あたしとハマジ君が
距離を置くことにな
ったのも

元はと言えば
あたしの勝手な
やきもちから
始まったことです..



でも

ハマジ君が
先輩を選ばなら

それは..
もう止めちゃ
いけないって..



Support Us
www.a-zmanga.net











速水ちゃんとは
どこまでいったんだよ?
詳しく教えろ!!

!?



ええええええ!!



あーオレも
ずっと聞きたかった
んだよなー

うわー...

いいだろ!
もう別れたんだし

やったのか!?
どんなだった?

クラクラクラ



男子は
何やってんの…?

さあ…

ちょ・ちょと
落ち着いて
くださいよ

うるせっ

押さ
ないで…

いーから
自決しろ!

ボーイ……お前はおそろしく
さんざ速水ちゃんの爆乳をべロチュウ
した挙げ句あろうことか大事な処女
をいただいたんだろが……いいか……
う？ 詳しく話せ……ありのまま……
な……

なんがこーい
やばいしやーか!!!



ふーん：
じゃあおっぱいは
どんなだった？

弾力あるカンジ？
それともフワフワ
してんの？

しっしっしっ
下着どんなの
着けてた？
やっぱ白だよな！



だから…：
そんなことは
話せないス：



じゃ質問を
変えるか…：

ここに旧都高女子
乳首カラーチャートが
ある……！！

は…？

速水ちゃんの色は
……これか？

ふむ・

じゃ……
これか？

速水ちゃんの
乳首の色が
わかったぞ!!!

はっ

し……
しまった……!!

つい……
また……

おおおお!!!







なんにしても…
元気出てきたじや
ねーか…

やっぱ
笑ってるほうが
ボーイらしいぜ



中島さん…



どうもおめーが
沈んでるとオレ達まで
暗くなっちゃう

これからも
その調子で頼むぜ！



ありがとう
ございます…



そうだ！

元気出たなら
早速水球女子
ウォッチングすつか！

は!?



は!?! じゃねえ
水球の真の楽しさを
忘れたか

水球の…
真の楽しさ…?

!!カヤロウ!!!

食い込み! 食い込み!
また食い込みだろがつ!!

ボーイはなんのために
水球部に入ってきた!?
初心を忘れるな!!

初心……?

そういやオレ:
なんで水球部に
入ったんだっけ!

あー、
やっと来た!
今日は遅いじゃん



ごめん…

ちよつと用事が
あつて…

先輩…

そうか…

やっぱ速水は
ダメだったか…

まったく…
ガキのくせに二丁前に
別れたんだって
ナマイキなんだよ！

しかしその理由じゃ
もう説得のしようも
ねえな…

あの…二人は
今は少し距離を
置いてるだけで…

別れを告げよう

日町スポーツセンター

あのなっ
それを別れたって
言うの！

まったく
別の意味でも
もったいねえっ

はあ…
でも…

オハイ…

もう部活
始まってんじや
ねーか！！

行け
行け！！


あ…
はいっ！

第154投

ヤキモキ








先輩はきっと…



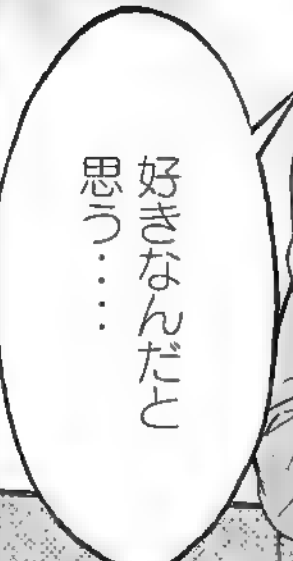
ハマジ君の
ことが…



うん…

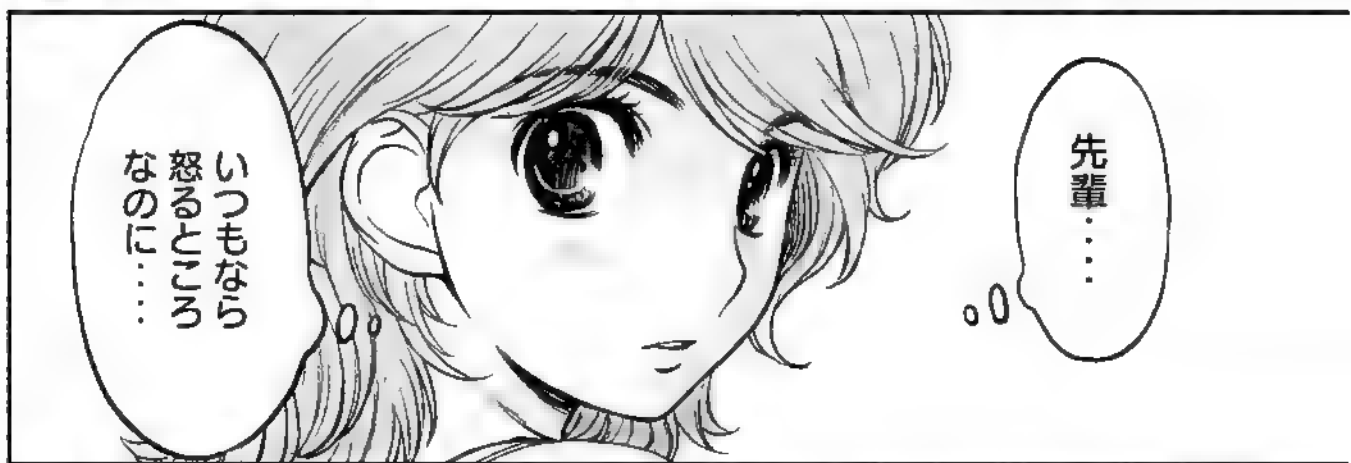


あ…あたしは
ハマジ君を…



好きなんだと
思う…









速水は
辞めちゃうし

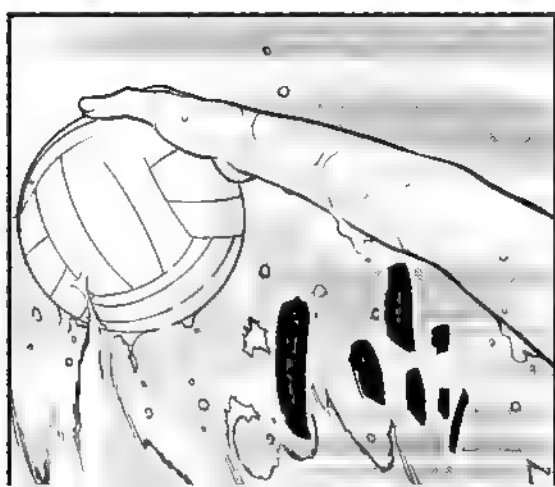
2年は今年で引退・
かといって新人は
入ってこねえ

ったく・



千聖!!そこ
シュート!

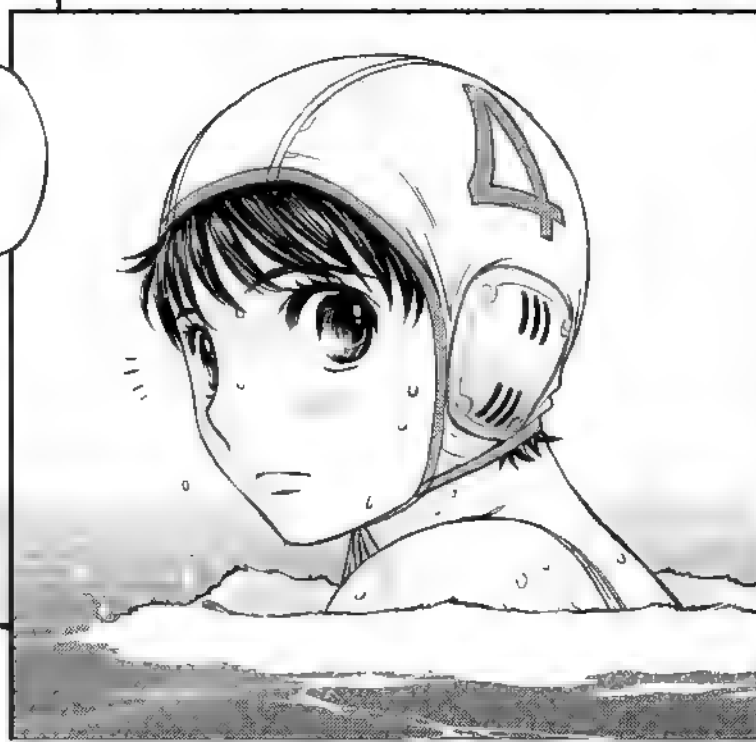
サッ

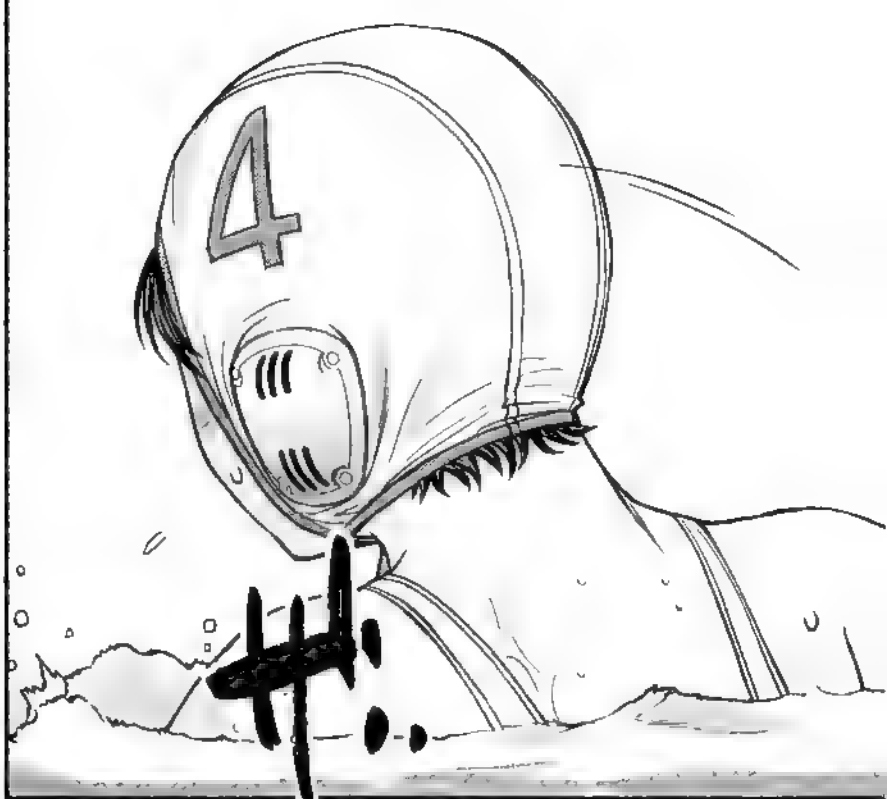


ハア?

どうすんだよ
これ……

頭が
痛いわ……







何考えてんだ
オシは……

速水とはまだ
別れたわけじゃ
ねえ……!!

…と思う

何考えてんだ
オシは……

速水とはまだ
別れたわけじゃ
ねえ……!!

…と思う

何考えてんだ
オシは……

速水とはまだ
別れたわけじゃ
ねえ……!!

…と思う

先輩~~~~♡
今日めっちゃ
かつこよかったです♡

篠崎……

ハマジも先輩に
惚れ直しますね
きつと

あのね……
なんでも結び
つけないの！

いやいやこれ絶対
いいアビールに
なってますって

やめてっ
てば！

……









せっかくの
チャンスじゃん
なんで急にギクシヤク
してるわけ…？

二人とも
好き合ってるんじや
ないの…！？



よーし!!
いいこと
思いついたっ



ったく…

あの二人には
まったくヤキモキ
させられるわ…



距離を置く…か



はあー！

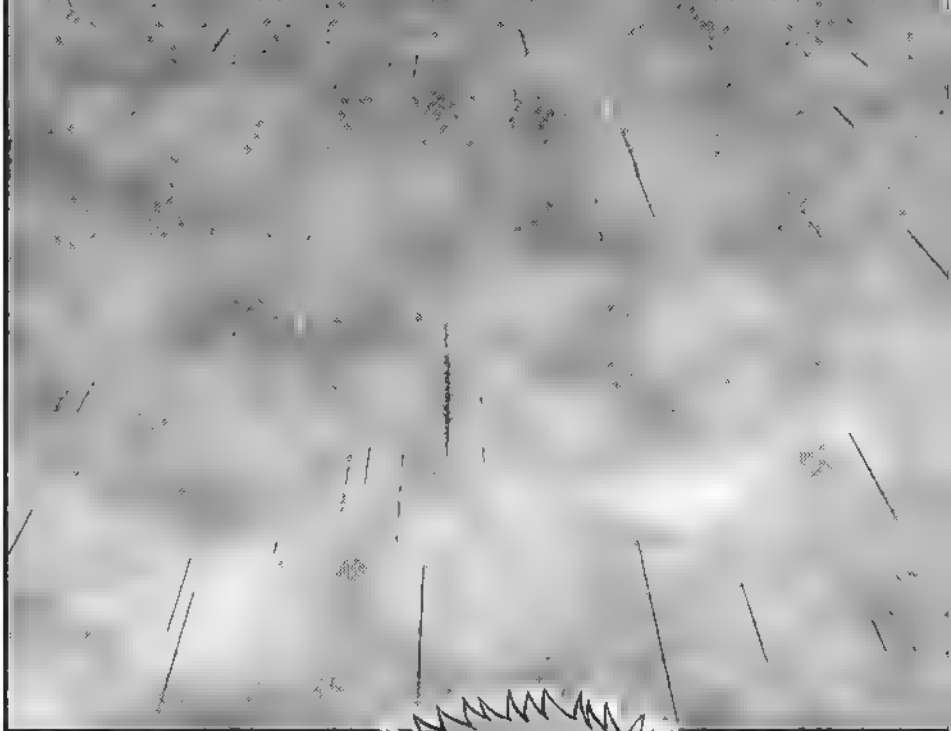
あれ以来
速水からは
まったく連絡が
来ねえ……

第155投 大事な話



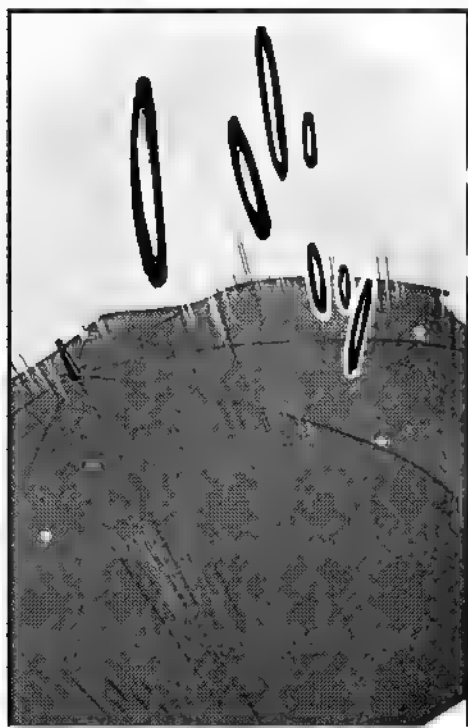
皆が言うように
これは…もう別れた
ってことなのか

マジ



予報じゃ
午後からって
言ってたのに！

くそつ



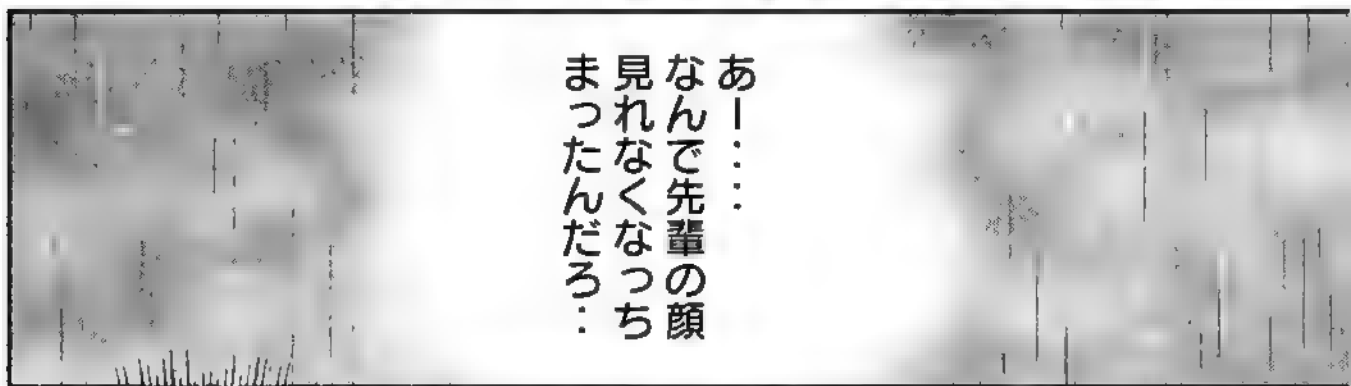
うわ..もう降って
きやがった！





ちよっ…
とりあえず

いなくなるまで
待とう…



あー…
なんで先輩の顔
見れなくなっち
まったんだろ…



それもこれも
篠崎のヤローが

くぬぬ

先輩がオレに
キスしたなんて
言うからだ…!!!



だが…どう
考えてみても…

先輩がこのオレに
キスするなんて
絶対ありえねえ！

…

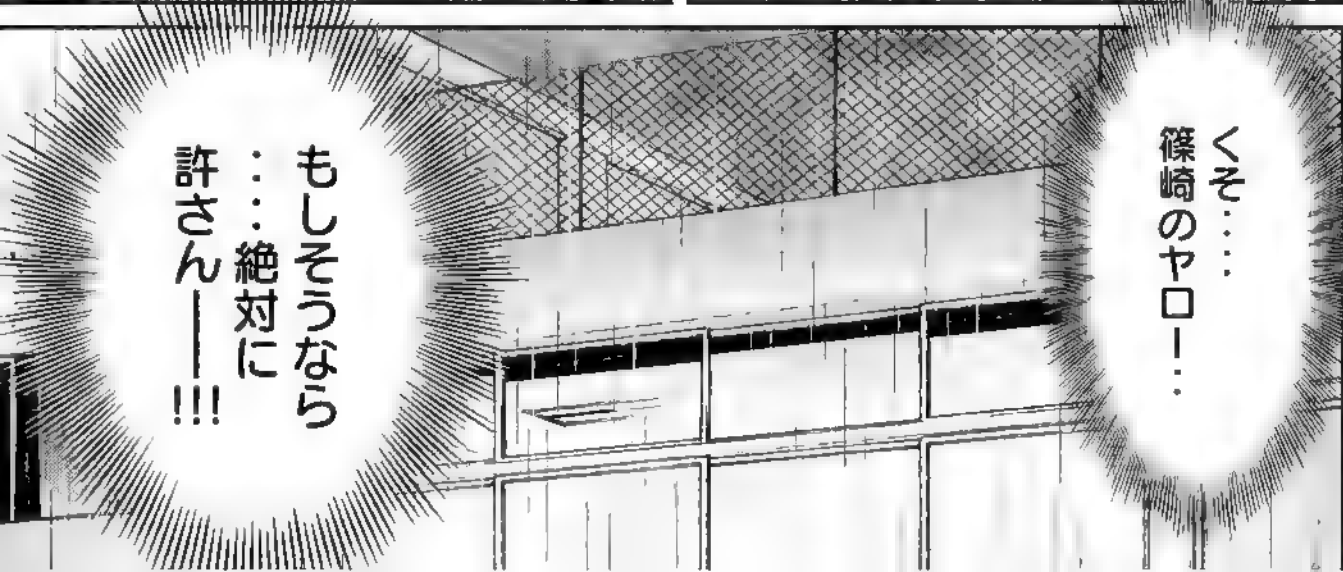


あいつなら
やりかねん…！



てゆーかやっぱ
あれは篠崎の
冗談じゃねーか？

純粹なオレを
からかっただけ
なんじゃ…



くそ…
篠崎のヤロ…

もしそうなら
…絶対
許さん——!!!

やっほ!!

遅刻
じゃん!!!

もうっ
なんで起こして
くれなかったのっ

何度も

起こさるのっ

ババ嬢

ハマジの計画
もう少しで
まてまるのっ!!!





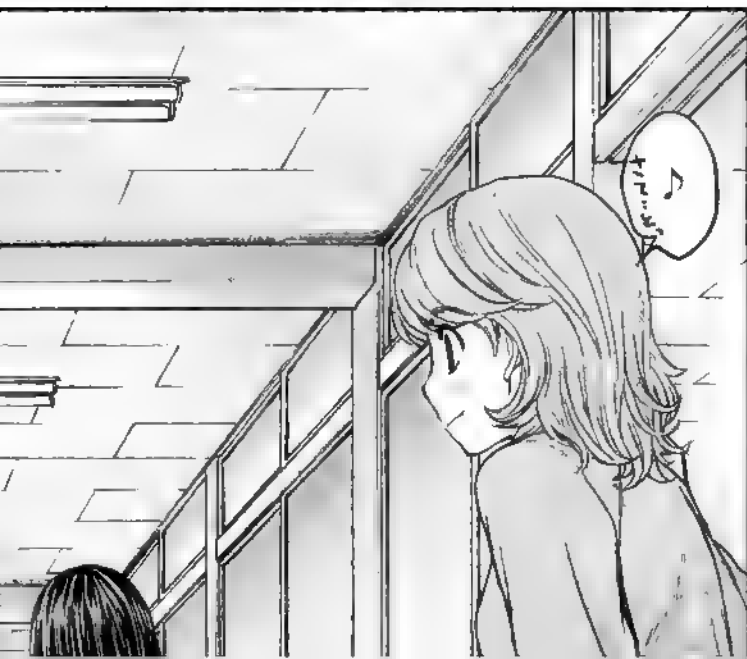
へへへっ



よし！
出来たっ!!



あたし：
天才かも



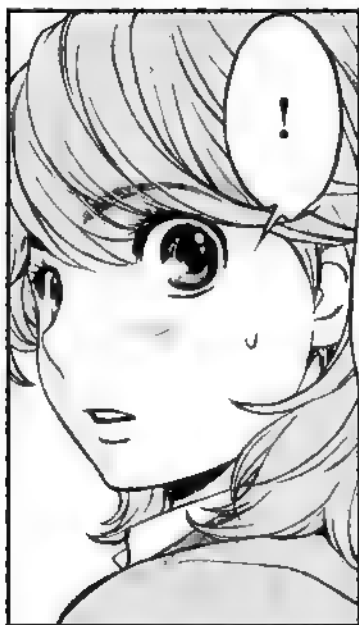
さあ



あとは
何か理由をつけて
バカを誘い出せば...



あっ!?



!



篠崎：てめーに
いろいろ聞きたい
ことがある……

ちよつと
つき合え!



まー、
なんだ……
キスの話?

お……おい……
声でかいつま
い



なあ…本当のことを
言ってくれ……

先輩がオレに
キスしたって話…
あれウソなん
だろ……？

やい？

ウソ？



へえ…こつちから
仕掛ける前に
向こうから来た

オレそのことが
気になって先輩の
顔がまともに
見れねーんだっ

フーン…

だあー



ホントのこと
教えてあげても
いいよ……

でも……

でも？



も..
もちろん..!!



とっても
大事な話だから
ここじゃなくて..

別の場所で
話したいんだけど
いい？



で..その大事な
話って何？



雨..
止まないな..

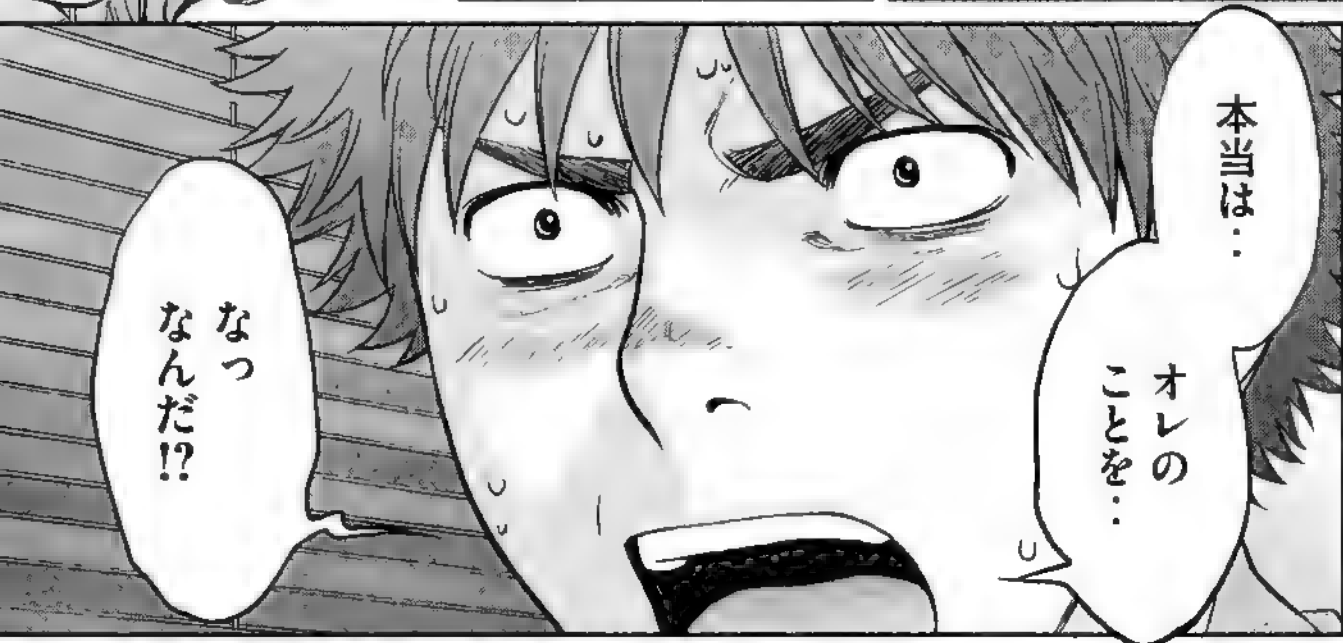


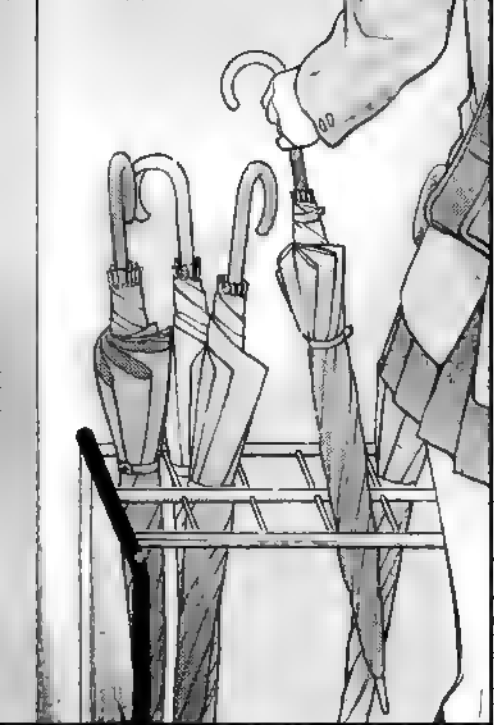


ぶる
ぶる
ぶる















なんなのもう！

早く席に着けつてば！
せつかく二人きりに
したのに……

何警戒してんの！？
相手は好きな人で
怪しいことなんて
何もないじゃん！

イラ
イラ
イラ
イラ

オレの話は
またにするんで
先輩どうぞ

そんなのダメよ！
黙って帰るなんて

篠崎が
戻ってくるまで
いたほうがいいわ

あ……

はい……

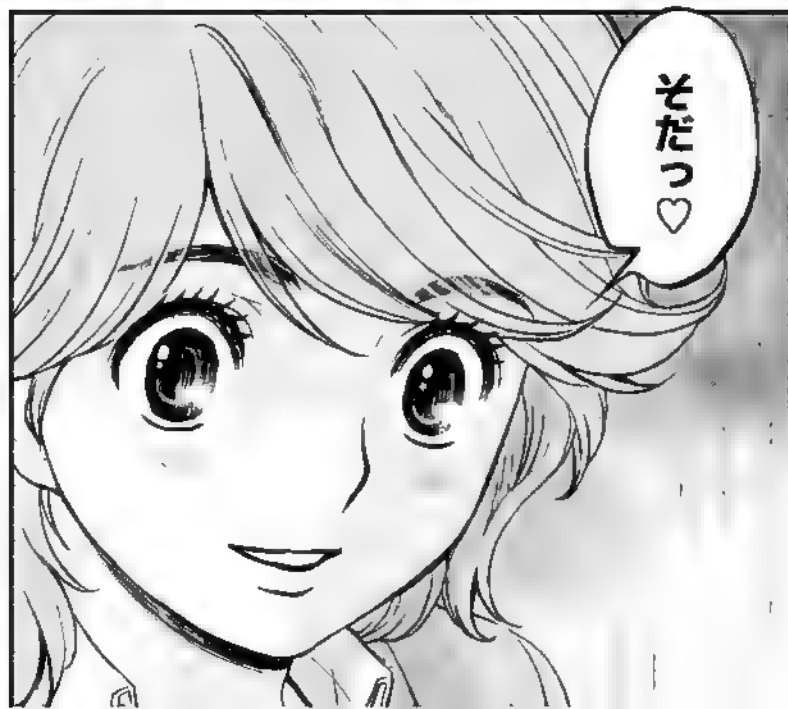
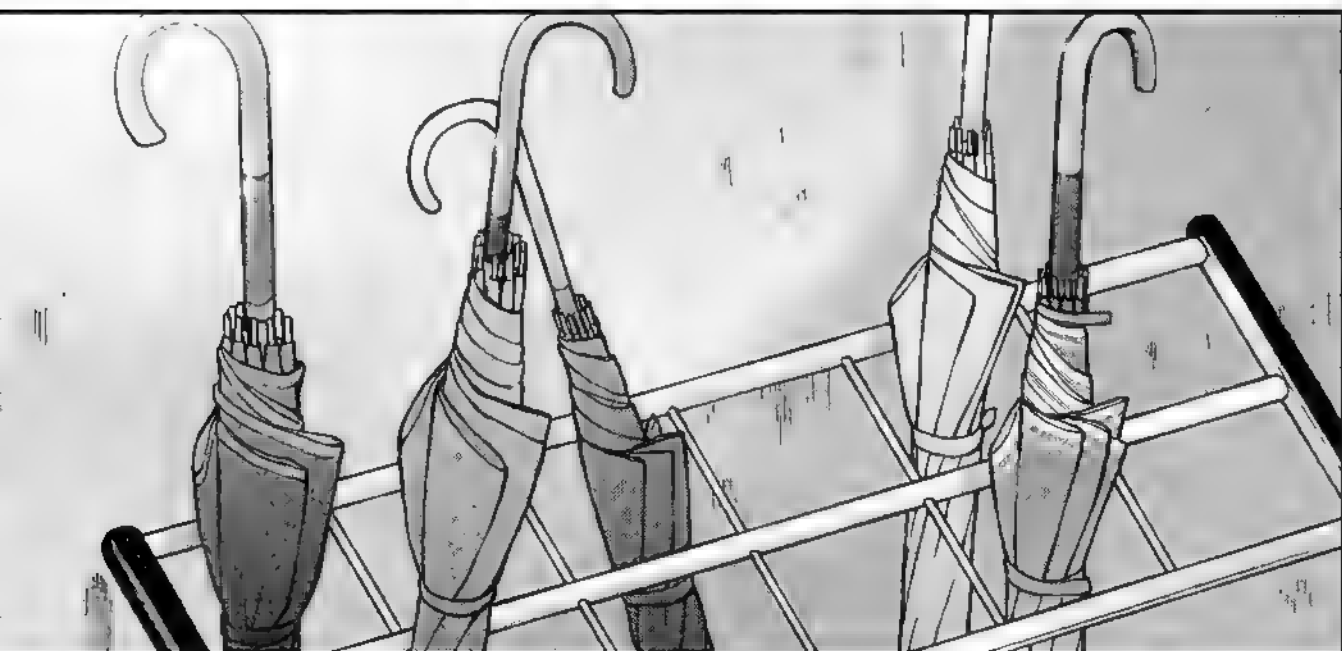
あたしも
待つから……

わ！
わかりました











篠崎が急用で
帰るって……!!
×ールが



!?

ハマジ君
大変!



ホントね……

あたし達も
帰ろうか:



なんなんだ
ったく!

あいつ……!!
意味わかんねえ!



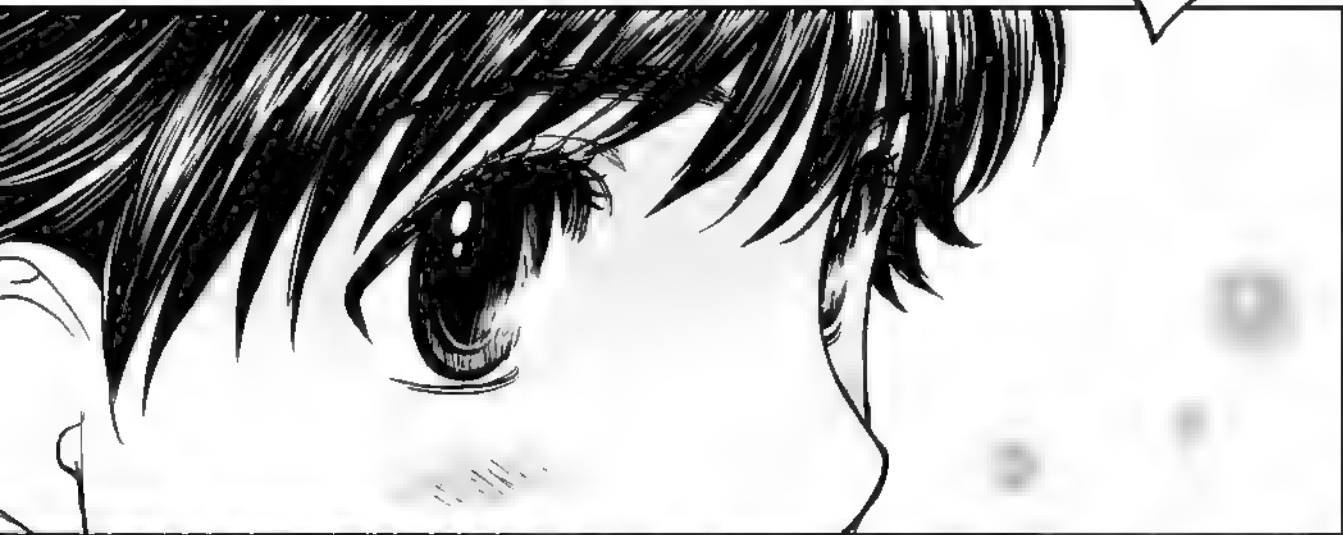
あれ!?

あ:



そうっスね:

……







やつべえ……



先輩と……
相合い傘って……



あ……
なんだったん
ですかね……



そういえば
篠崎の急用って……





まさか：
あの傘も
篠崎が……!?



まさかオレ……
ハメられた……?



!!



ハハハ：

フフ：



篠崎のヤロ〜!!!!



...



あ

傘！オレが
持ちますよ！

大丈夫
だってば！



あのね……

あのこと……
なんだけど……



あの……
ハマジ君……



どしやぶり……

とつとりあえず
雨宿りしま
しょうか！

う・ん!!

井ノ口



雨……
どんどん激しく
なってますね！

うん……



はい！



あー…
結構濡れたな…



ありがとう
ございます！

あつ大丈夫っス！
オレもタオル持って
ますから

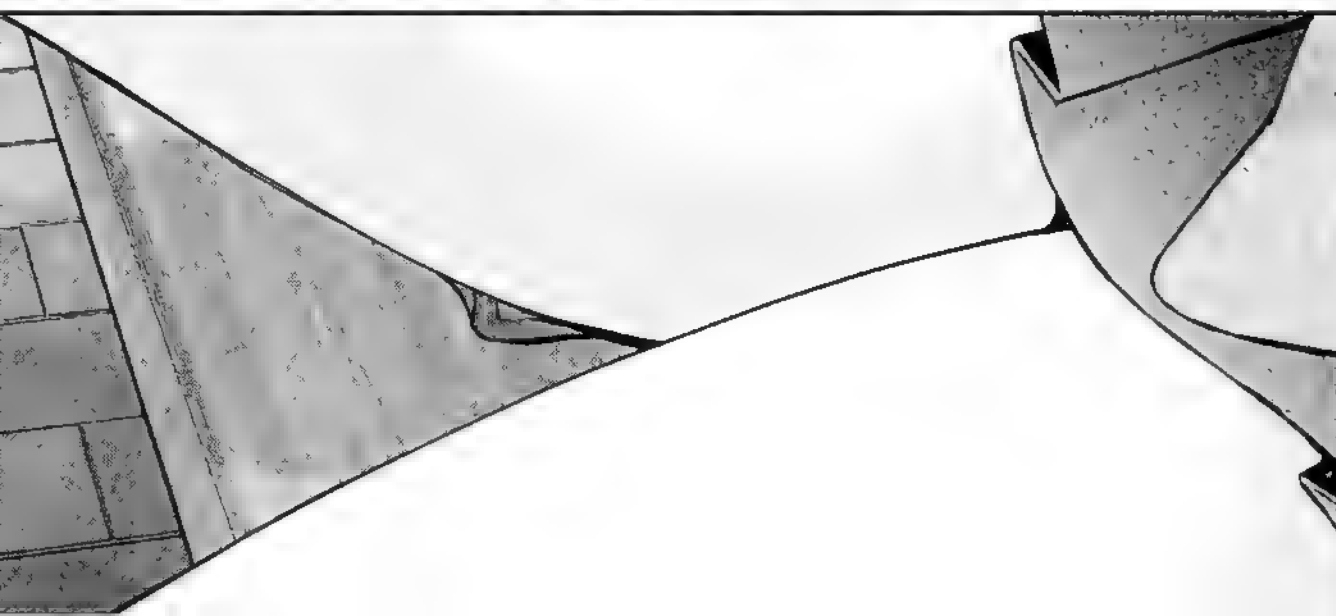
そう



これで
拭いたら？



！



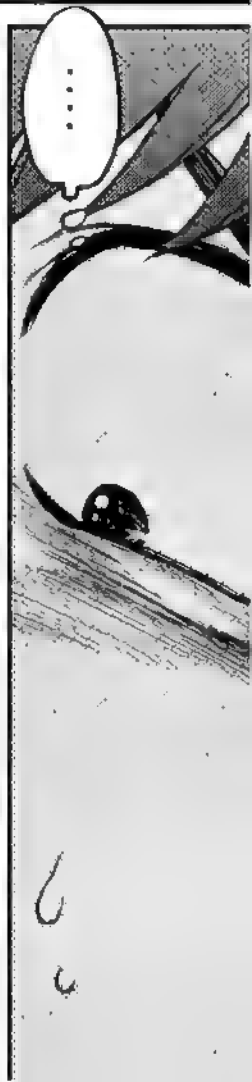
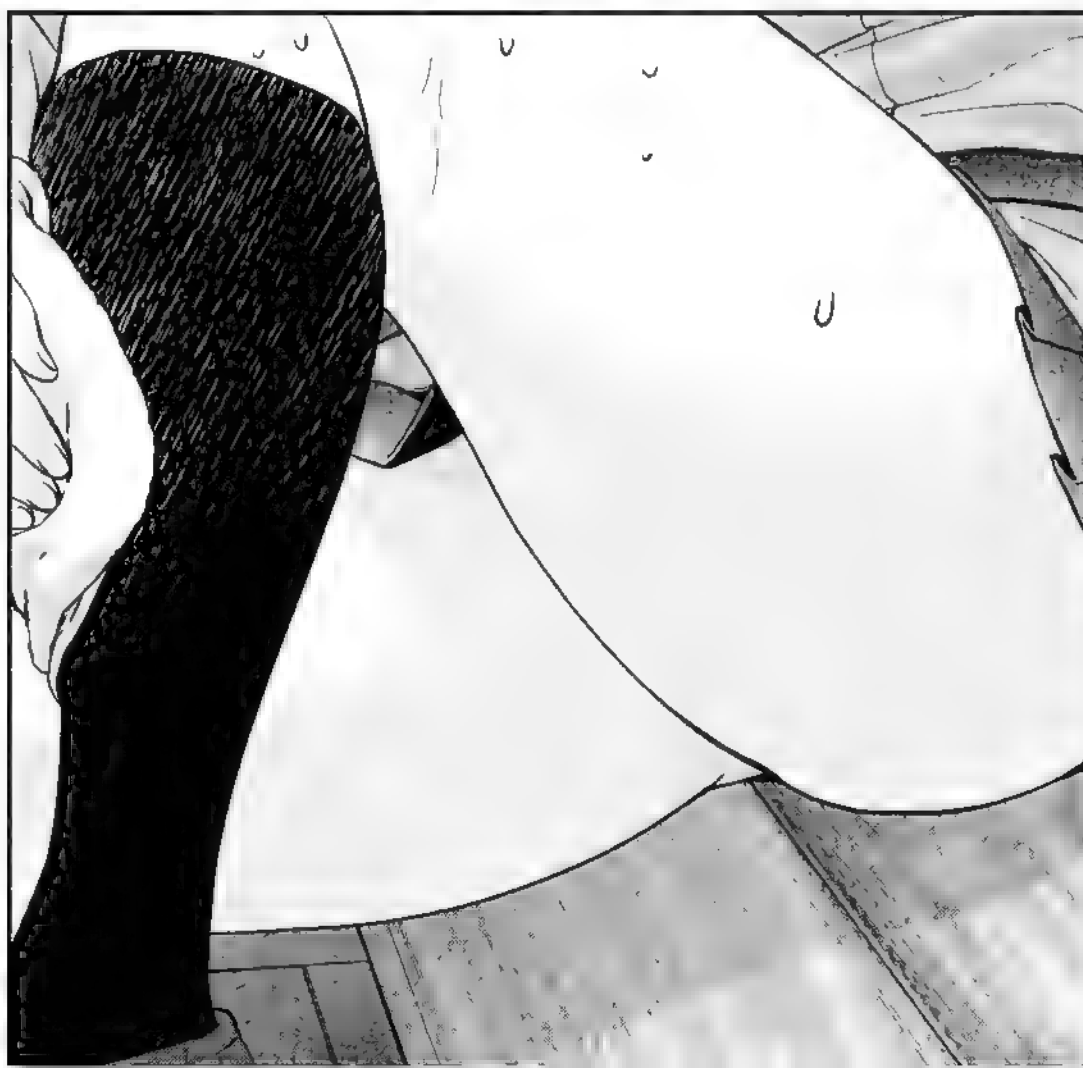


うわ…こっちも
びしょびしょだ…



急にどしやぶり
ですからね


まったく…



…







あ：
あたしが：

ハマジ君に
キスしたって……



キ・ス



あたし...

ハマジ君は
気絶してるって
思ってたの...



えっ



あいつ
篠崎の言ってたことは
本当だった...!!!



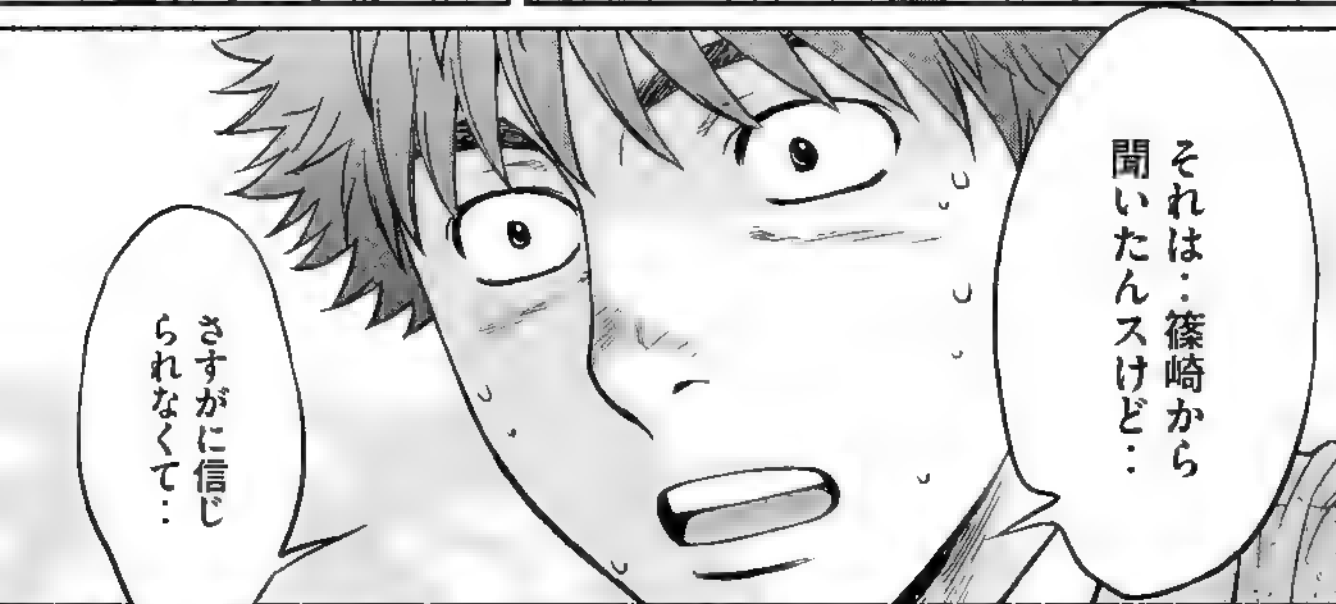
嘘……

じゃあどうして
知ったの？



いや……オレ
あの時は

ずっと気を
失ってました
けど……



それは……篠崎から
聞いたんすけど……

さすがに信じ
られなくて……



篠崎っ!!

あたしは篠崎から
ハマジ君があたしに
キスされたって周りに
自慢してゐるって
聞いて……

オレそんなこと
言いませんよ！

それにホントに
知らなかったし……

じゃあ
それも……


全部
篠崎の仕業……？

あ：
あんのヤロー……

ハメやがった
な〜〜!!!

はっ！

ハッ！



あのコはもう……
おせっかいなんだ
から……

おせっかい？
篠崎が！

あ……うん！
なんでもない……



篠崎は
きつと

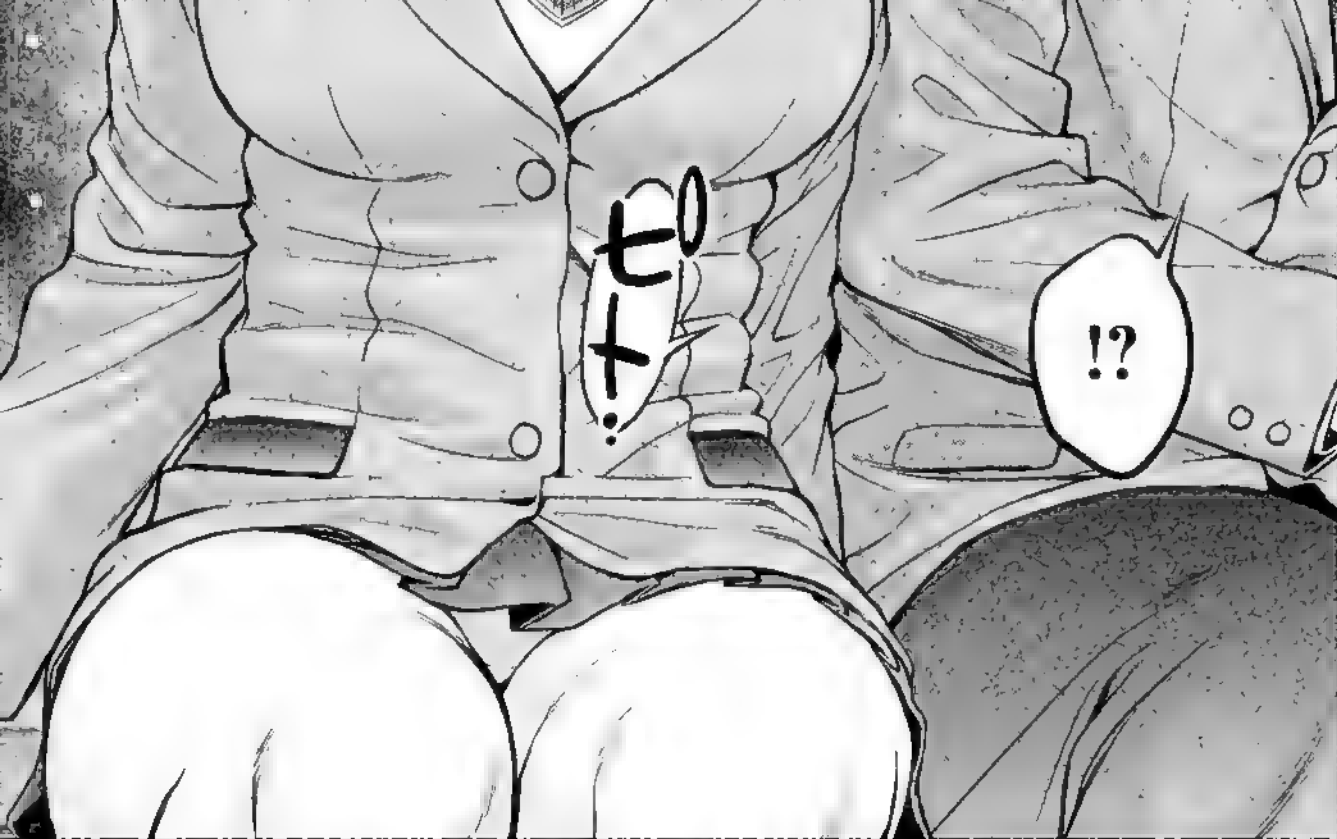
悪気はなかったと
思うの……

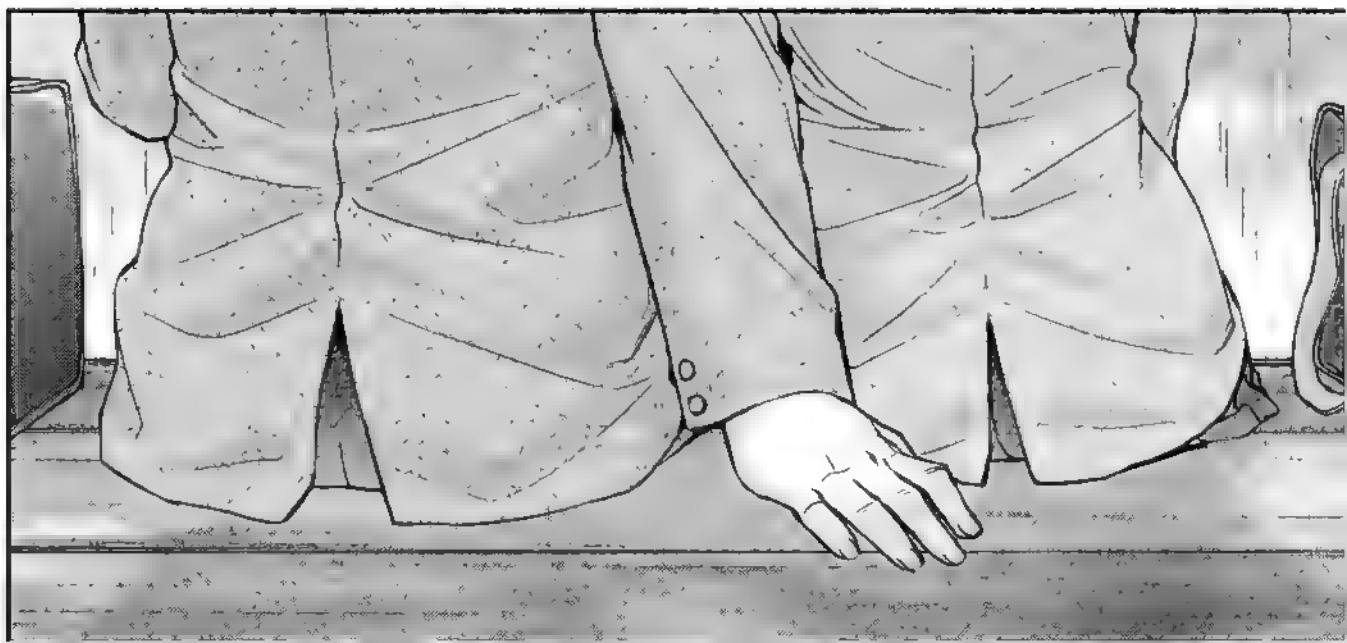
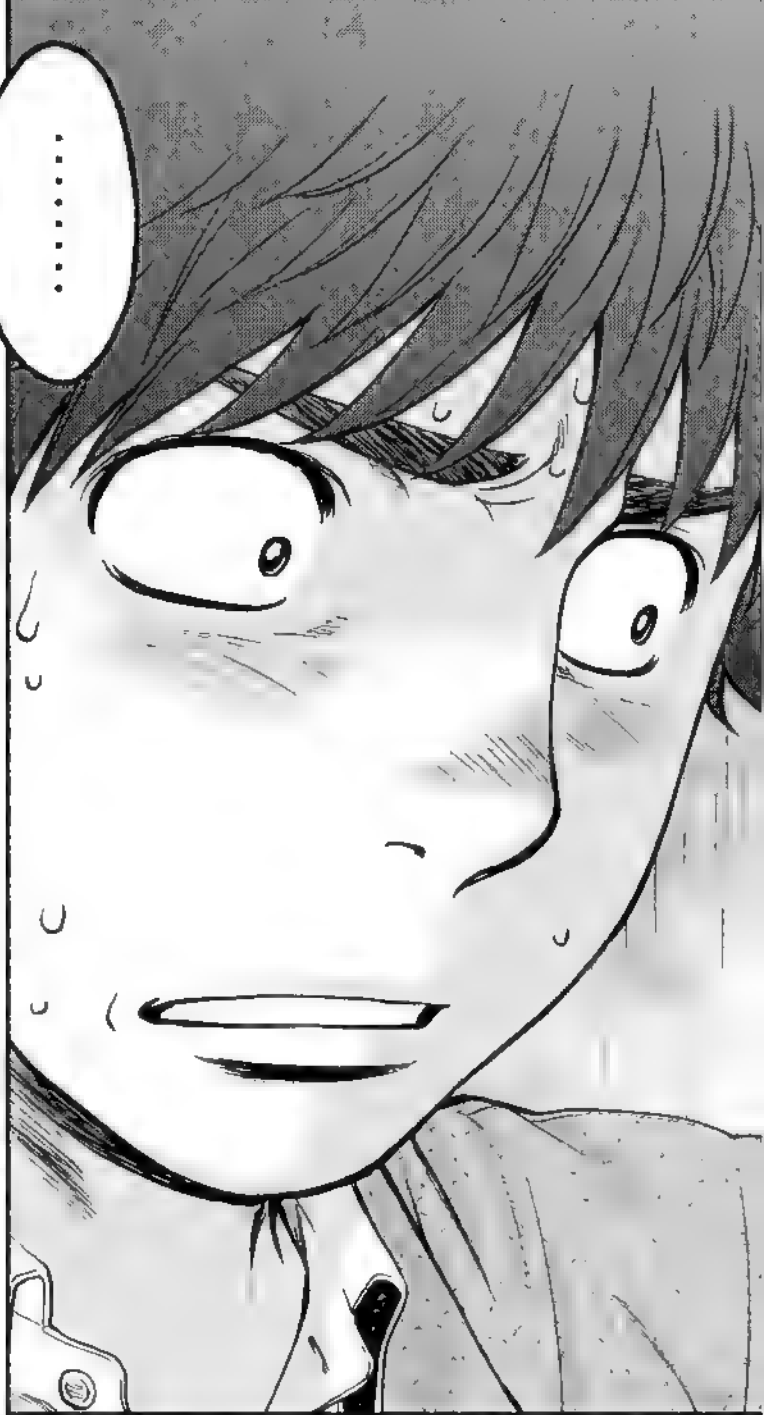


先輩……

なんで……
先輩はオレに
キスを……？

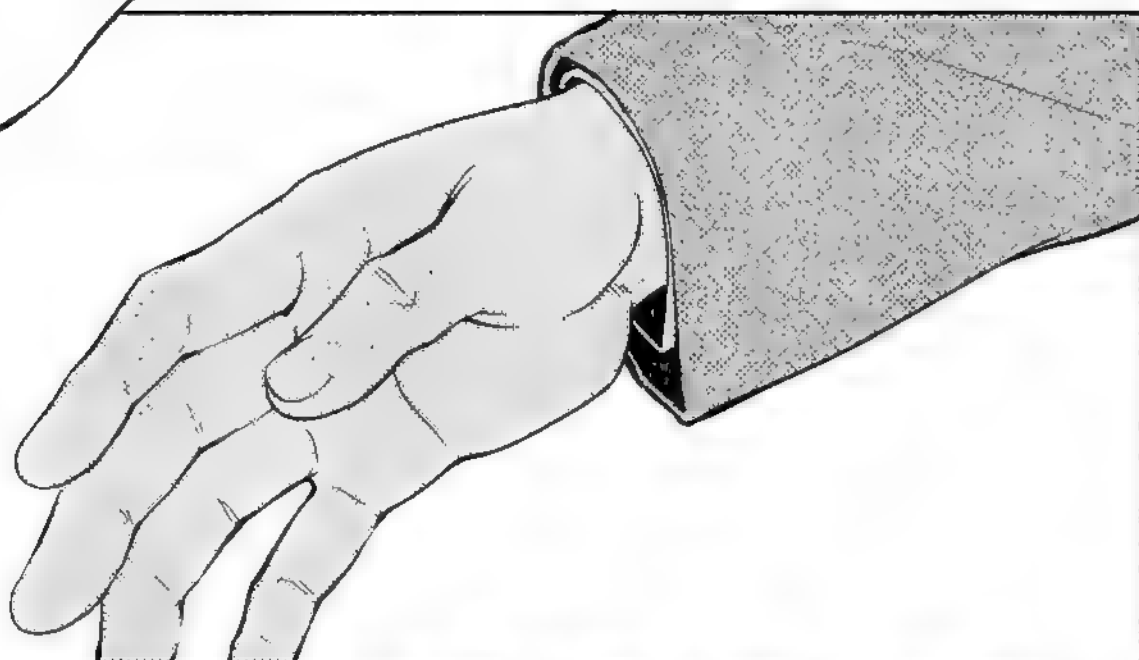








まだ寒くない
スカ……？





先輩がオレに
キスしてたのは
本当だった...

それって
つまり...



うわ...

なのか?

...



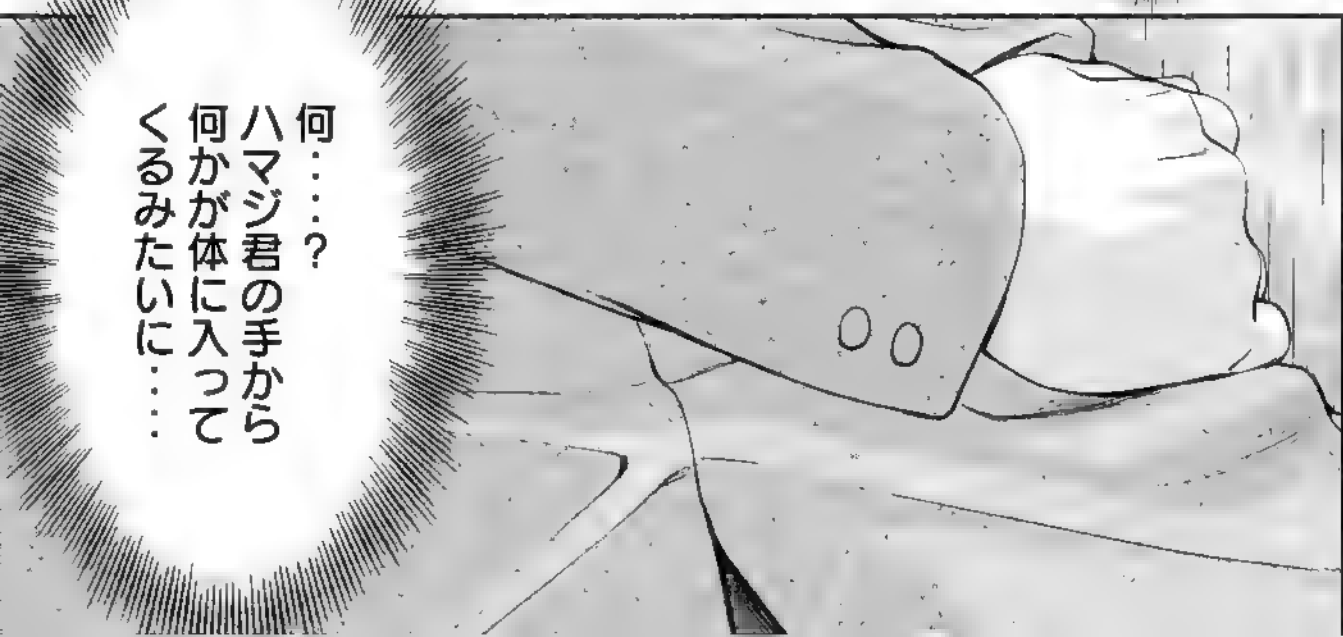
なんか……
雨がすごすぎて

オレ達だけ
取り残されちゃった
みたいになってますね……

本当……

……

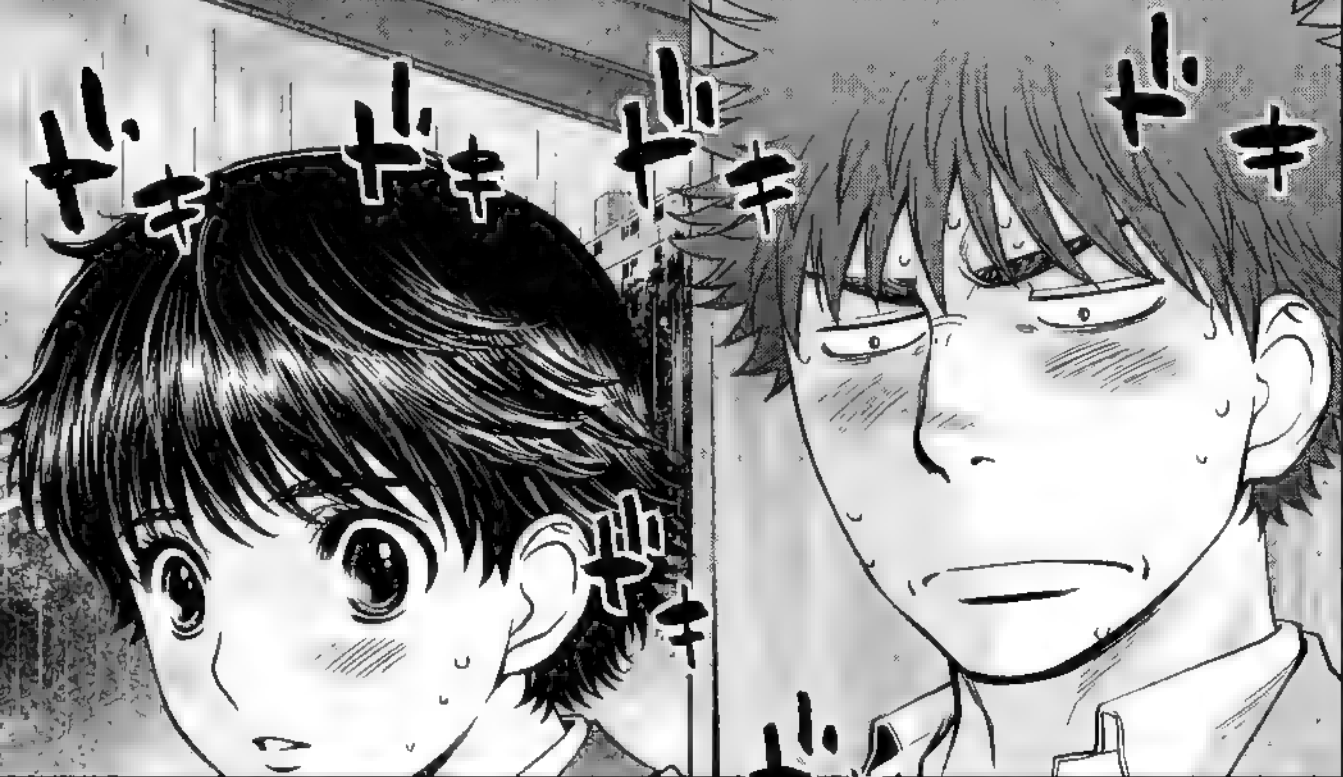
まだ……
寒くないスカ
……？





あひゃん...

あたしの体を
熱くさせてく……

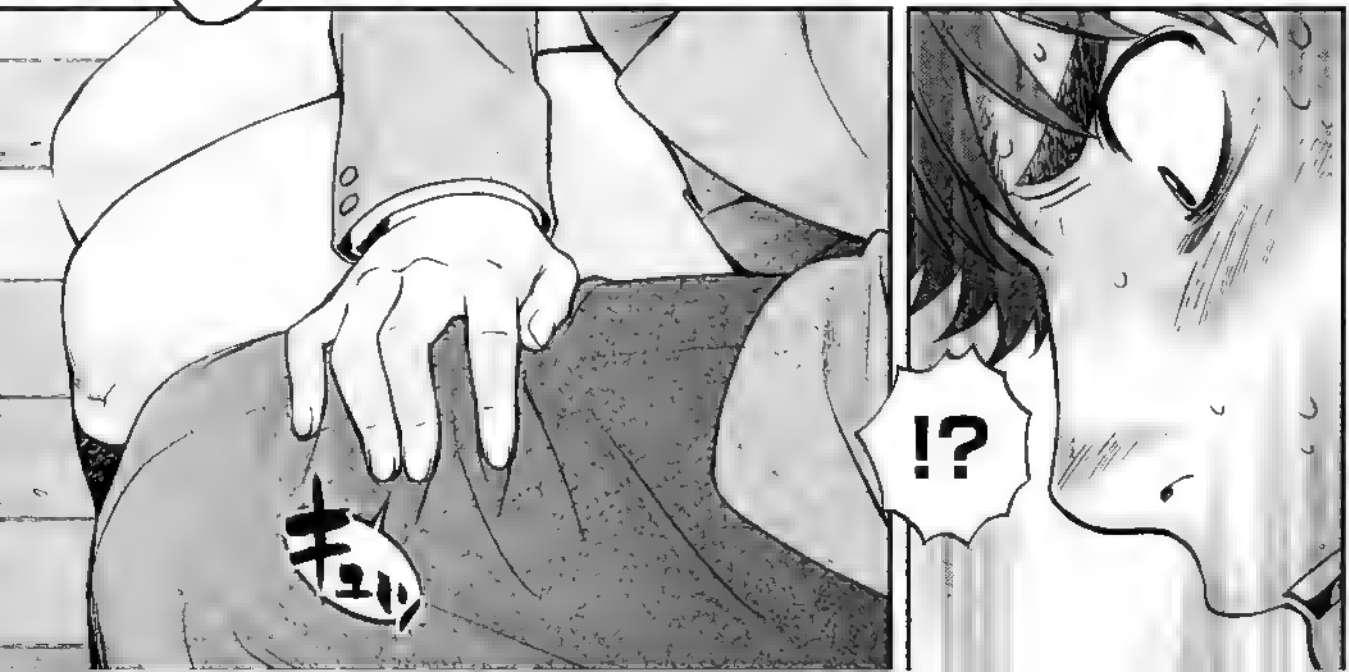
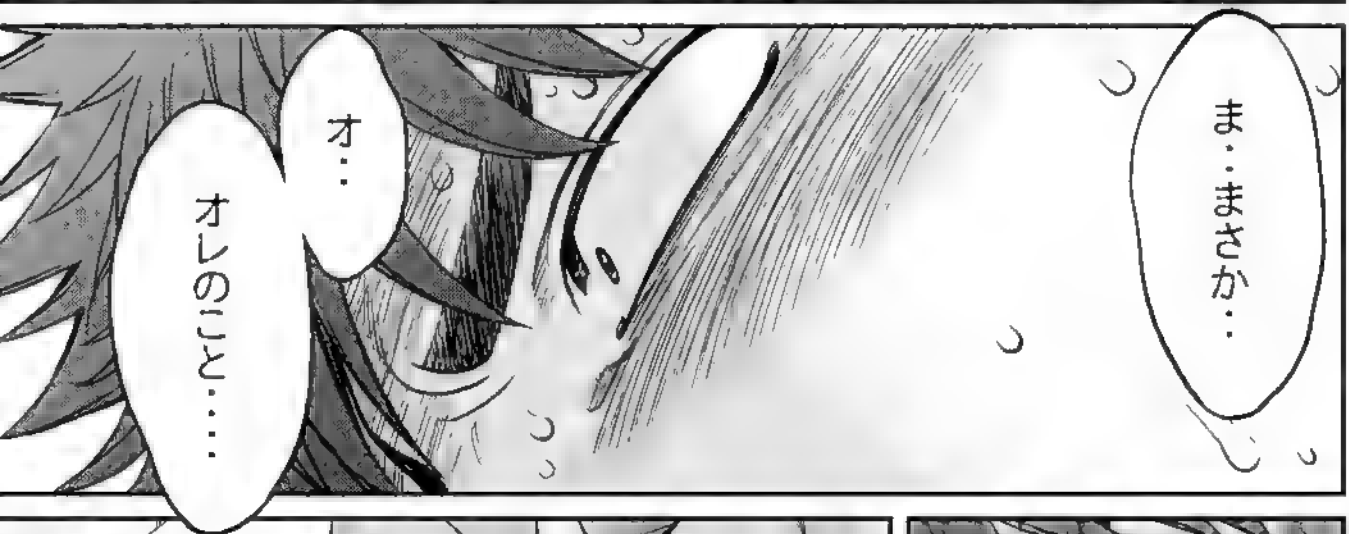




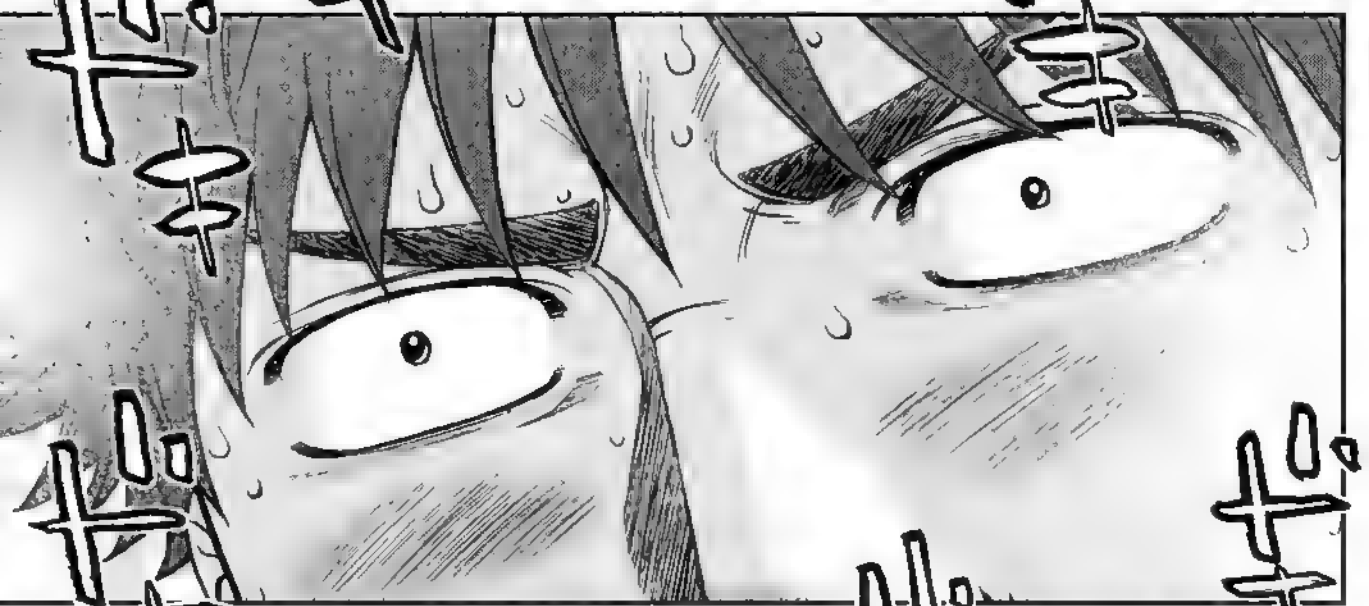
10
#

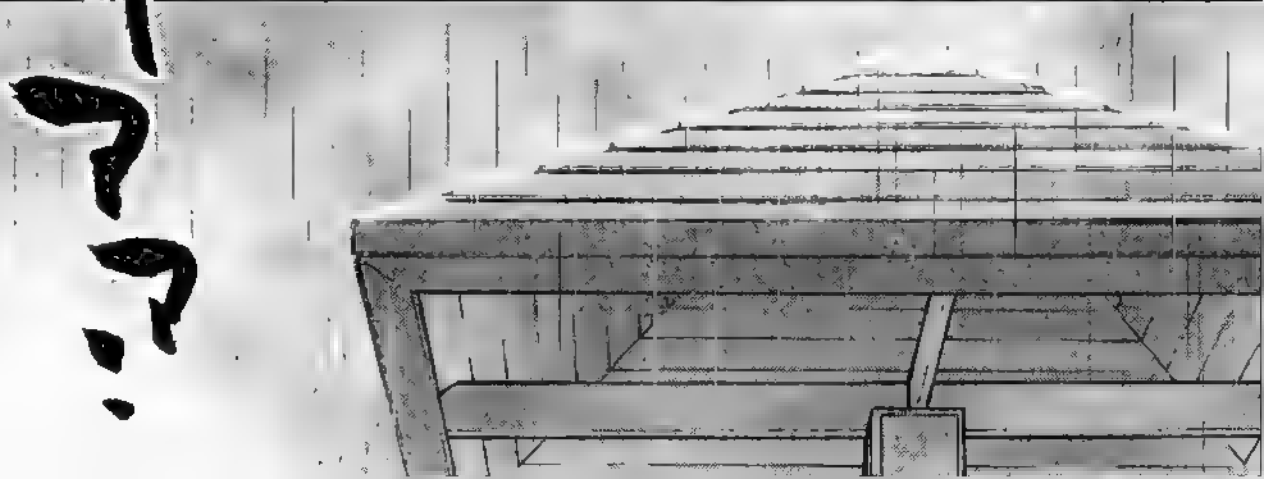




















ホラ！
立って！！

やっと
帰れるね！



...

速水...

はい...

第 158 投
END





昨日は
やばかった！

くそっ！
興奮が
収まらねえ

なんか：すっげー
やばかった!!!



なんでっ!?

憧れだった先輩と
なんであんなことにな
ったんだ...!?

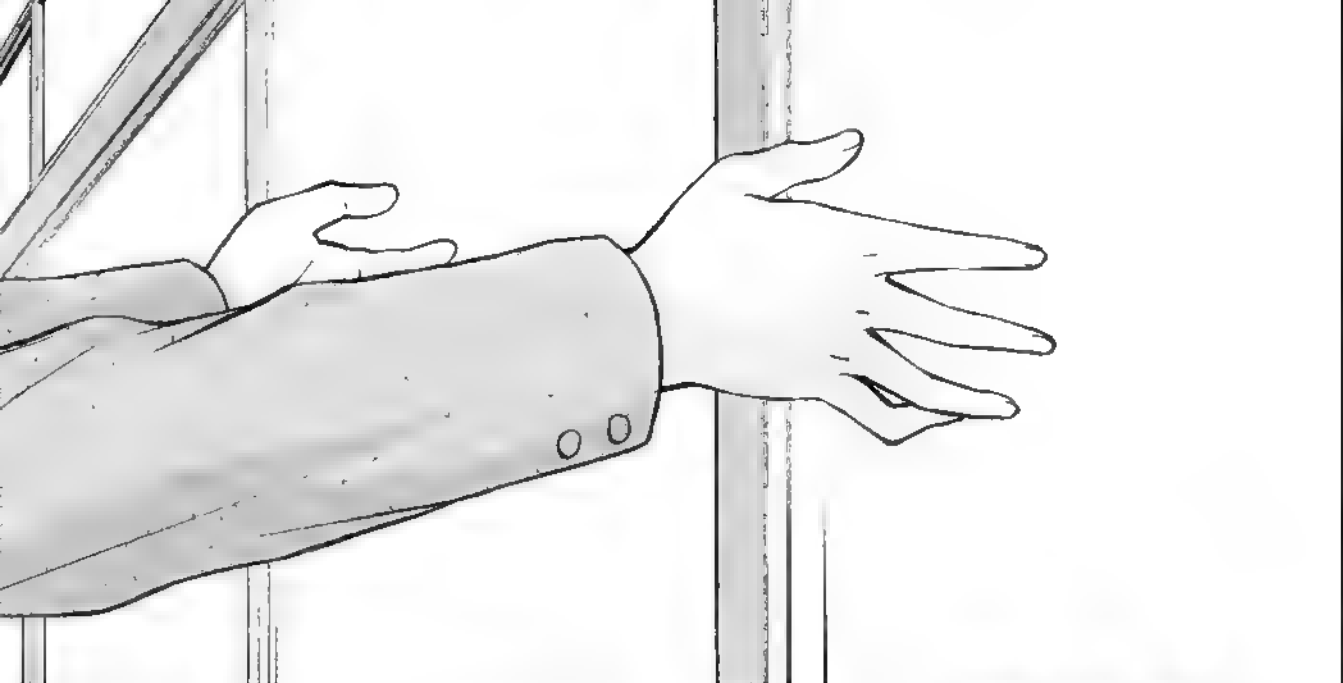
オレが
覚えているのは...

昨日の先輩が
最高にかわいくて
愛おしくて...

あ...

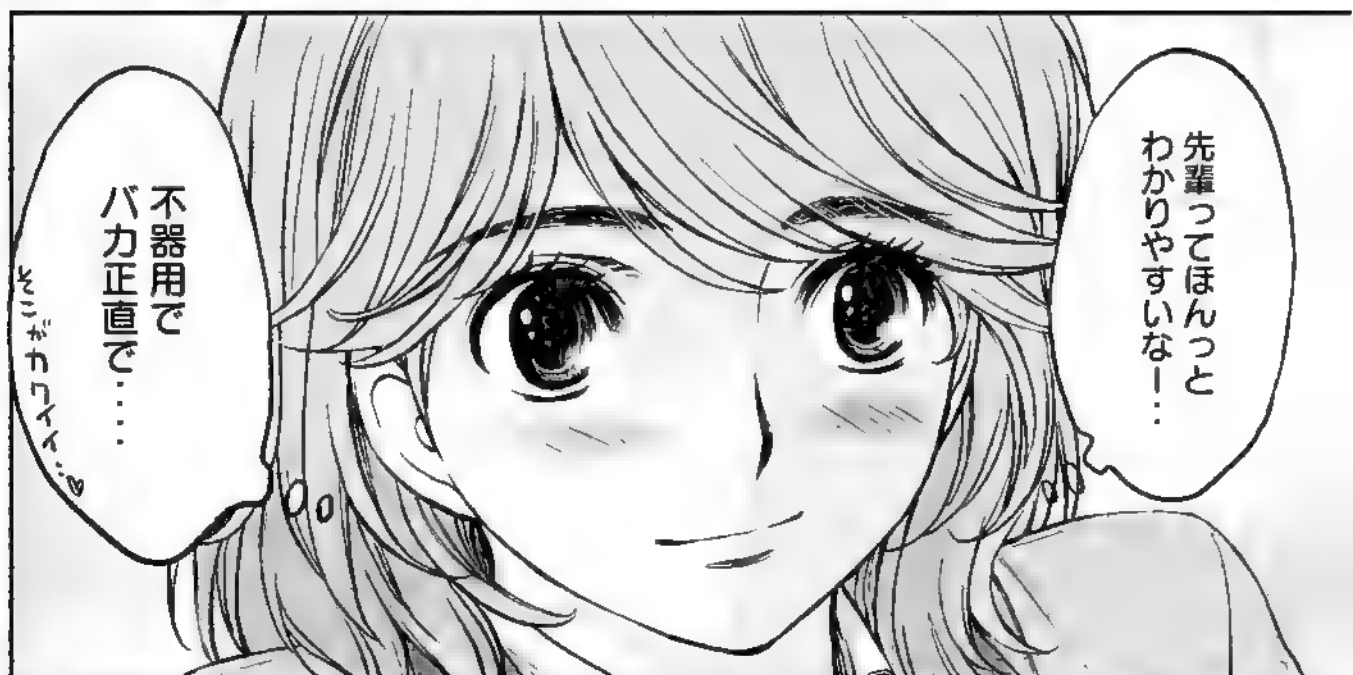
あ...

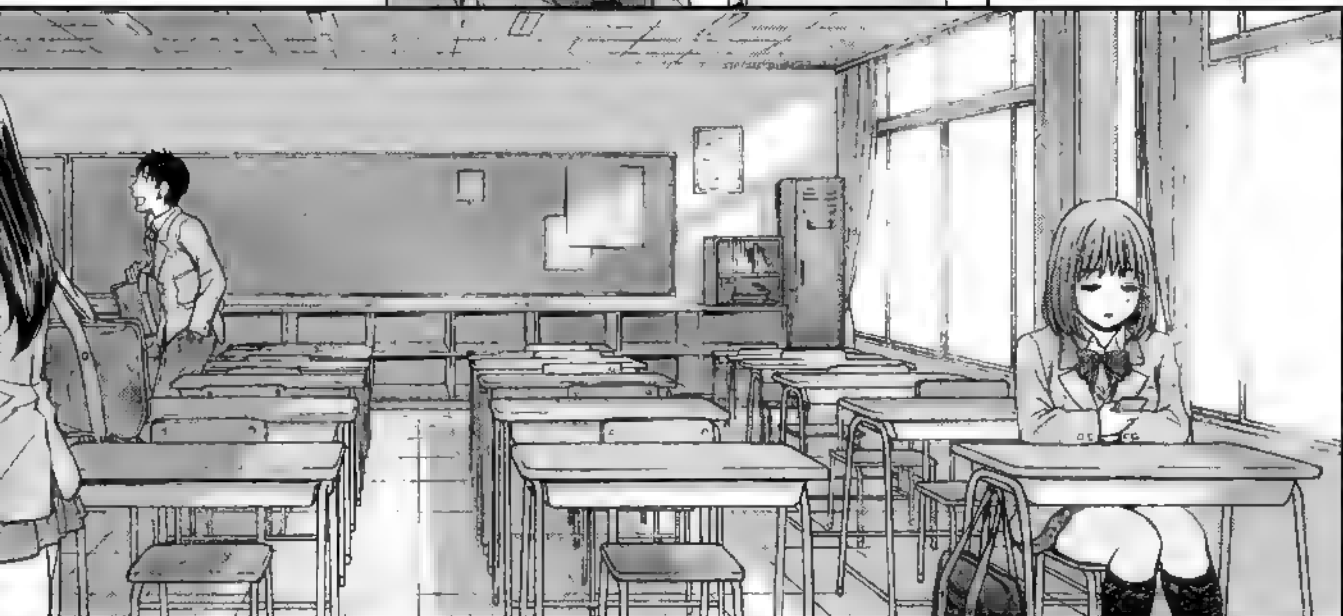
















.....
先輩.....





オレは：
先輩を好きになって
水球部に入って：

ハア：

いろいろ
あって：



大キライ!!




なのにまた..
オレは....

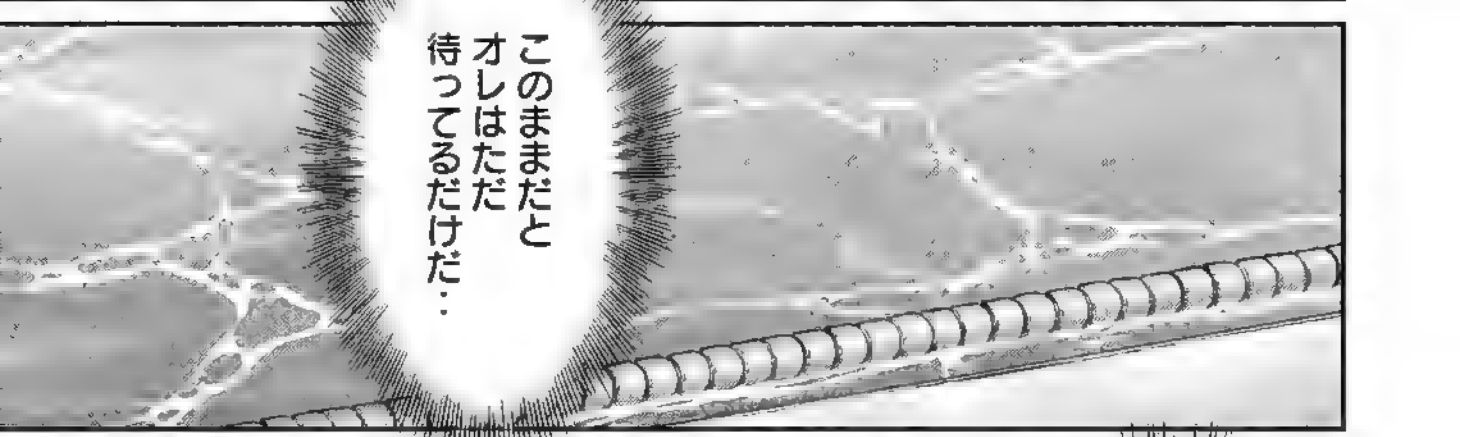
先輩のこと....



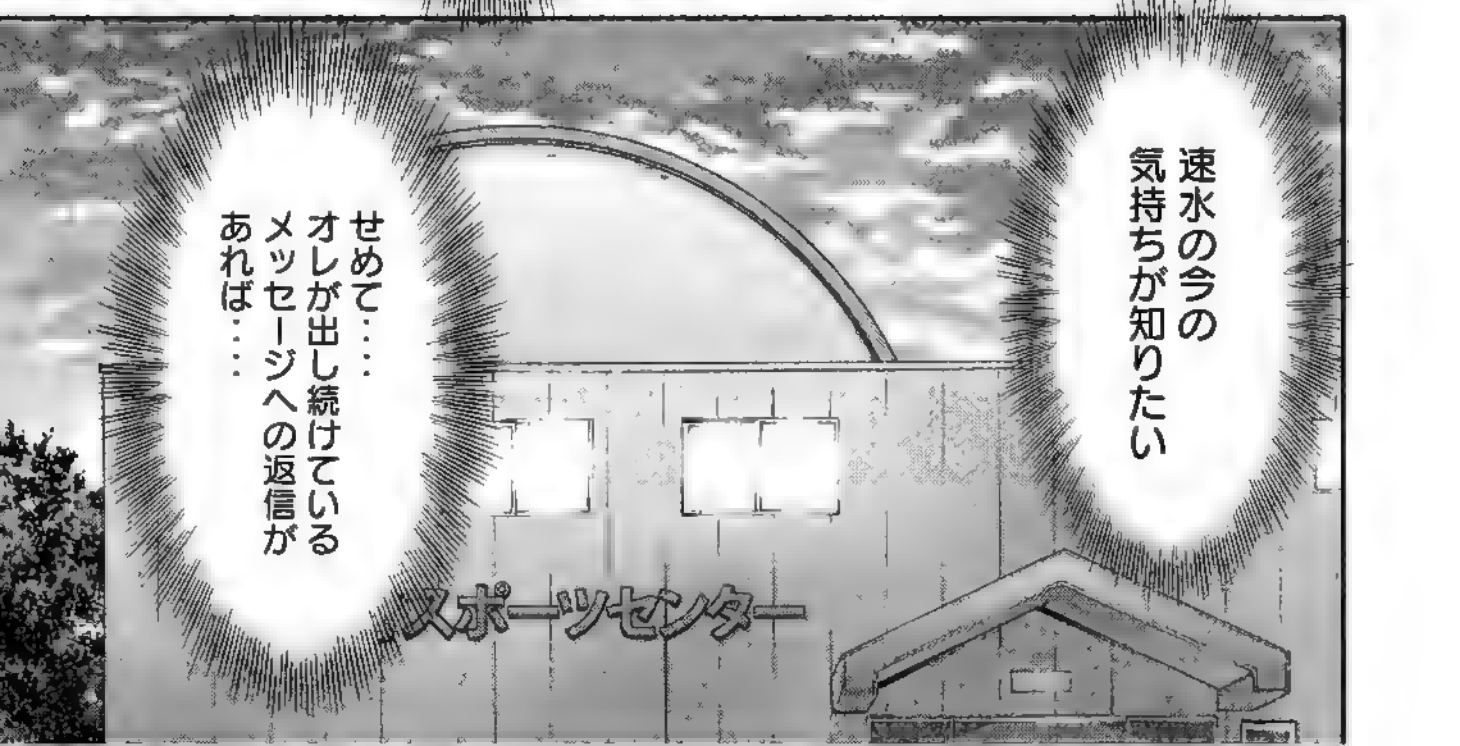
速水と..
つき合うことにな
って....



速水と……
話がしたい……



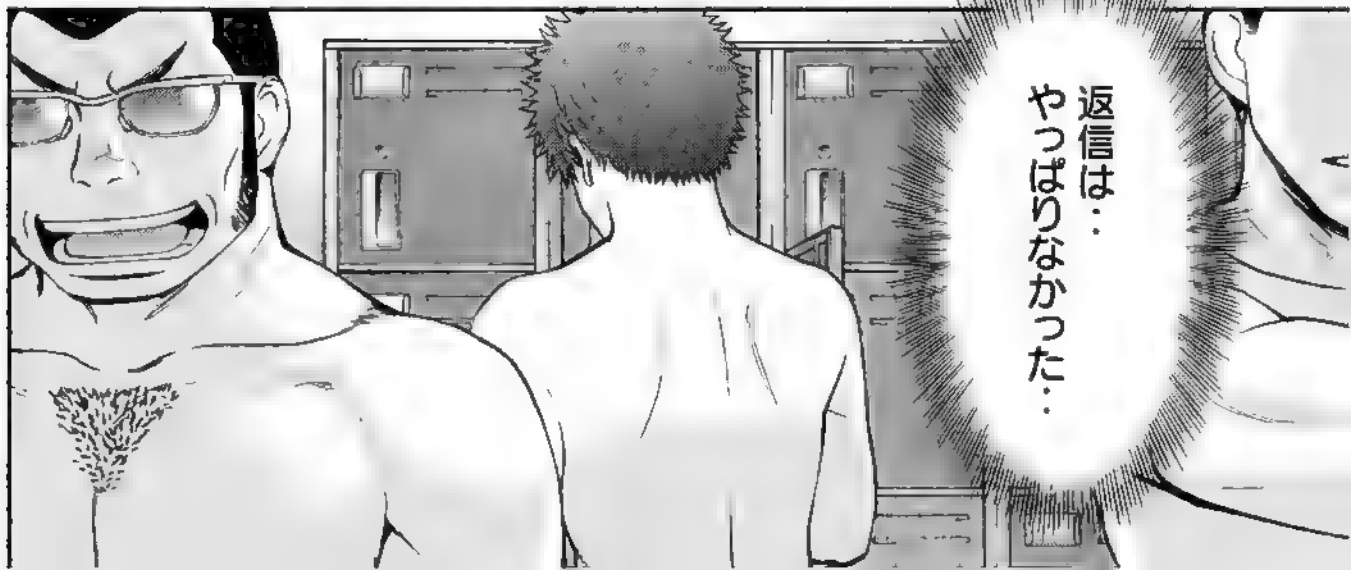
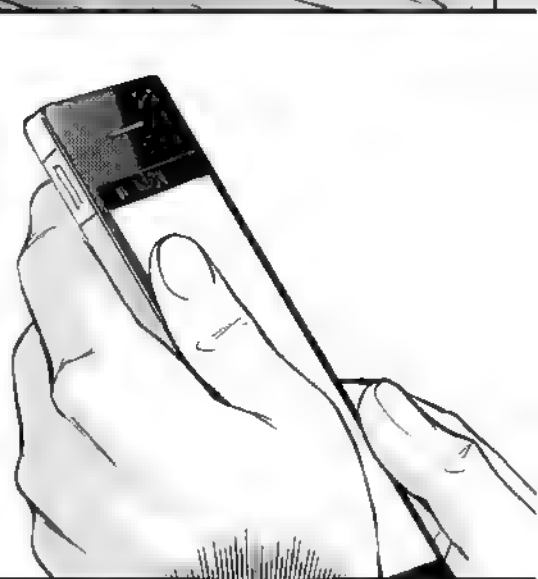
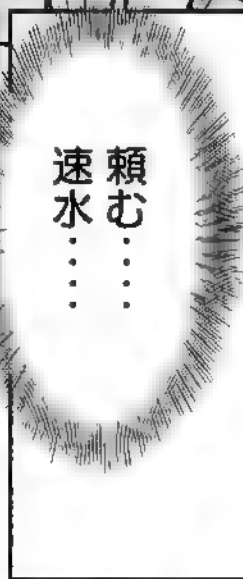
このままだと
オレはただ
待ってるだけだ……

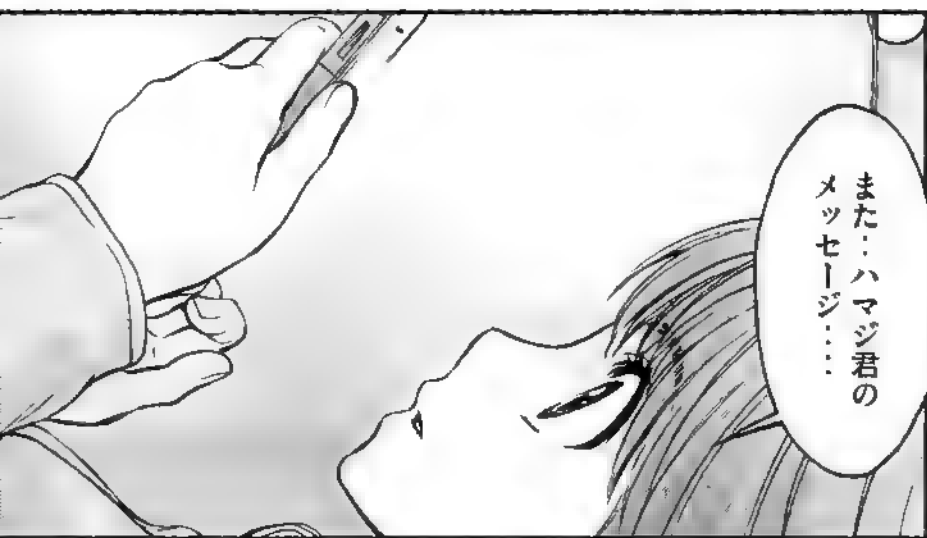
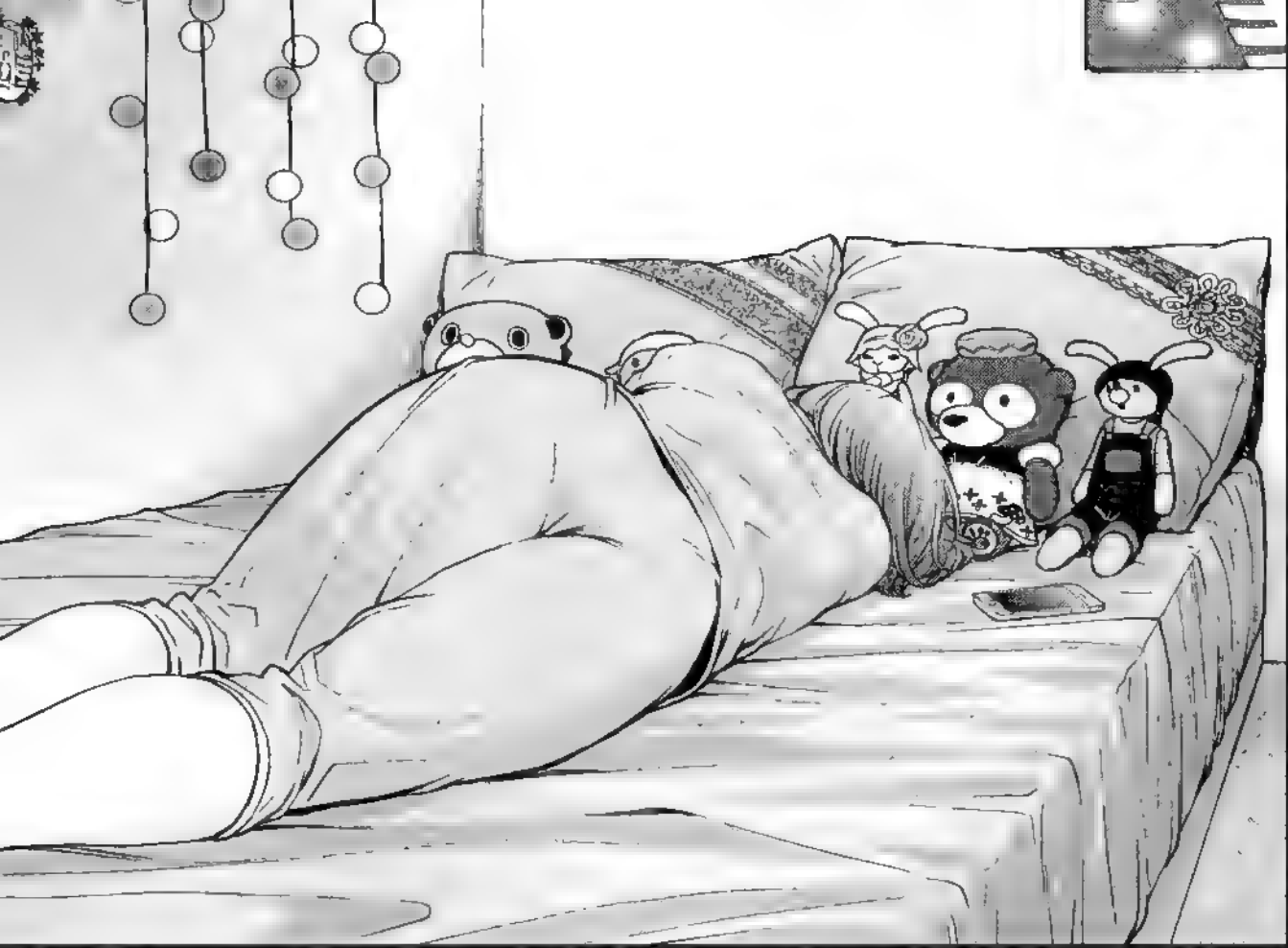


速水の今の
気持ちを知りたい

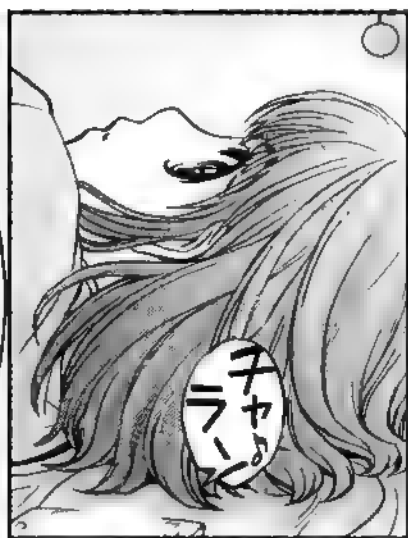
せめて……
オレが出し続けている
メッセージへの返信が
あれば……

スポーツセンター

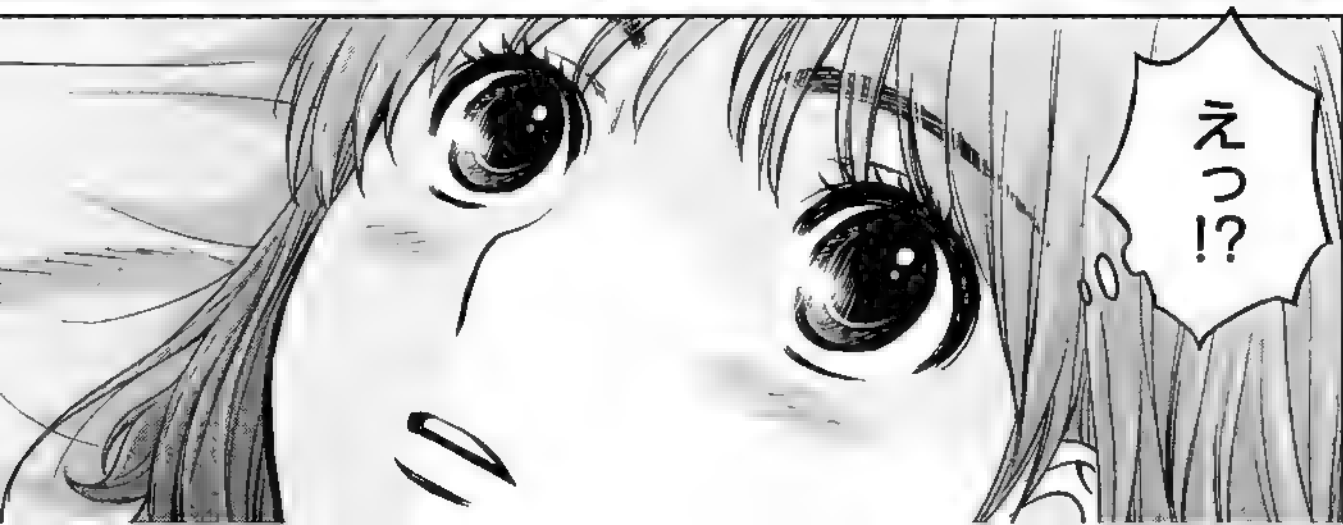




また：ハマジ君の
メッセージ……



チャ
ラ



えっ!?



ちよつと
ハマジ君…！

いったい
どうしたの？
こんな時間に

今お父さん
いるのに



速水に
話があつて…

その…

大事な話が…

ど：
どうしたの？

第160投

どういう関係

話……！

どうしても
速水と話がしたくて

いきなり来て
ごめん……

うん……

真紀？

どうかした!?
誰か来てるの？

あ…

ちょっと
待っててね

見えない所に
いてくれる？

うん…

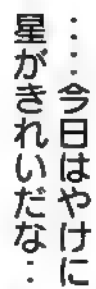
お母さん
あたしコンビニ
行ってくる！

バタン!

つい…
思い立って
来てしまった…

これで
よかったのかな…

…

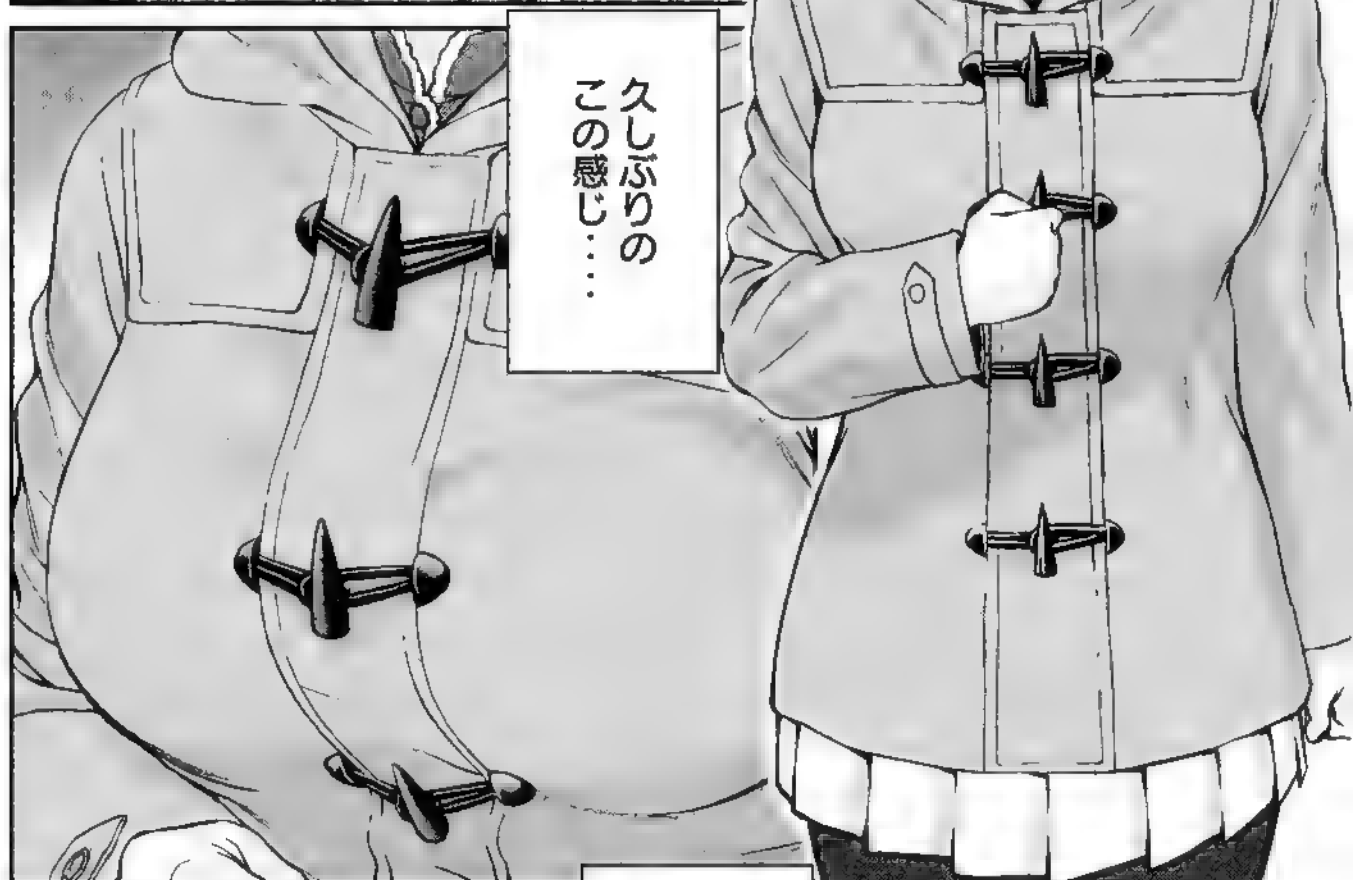




あ……

少し離れた
場所に行かない？

ごめんね……



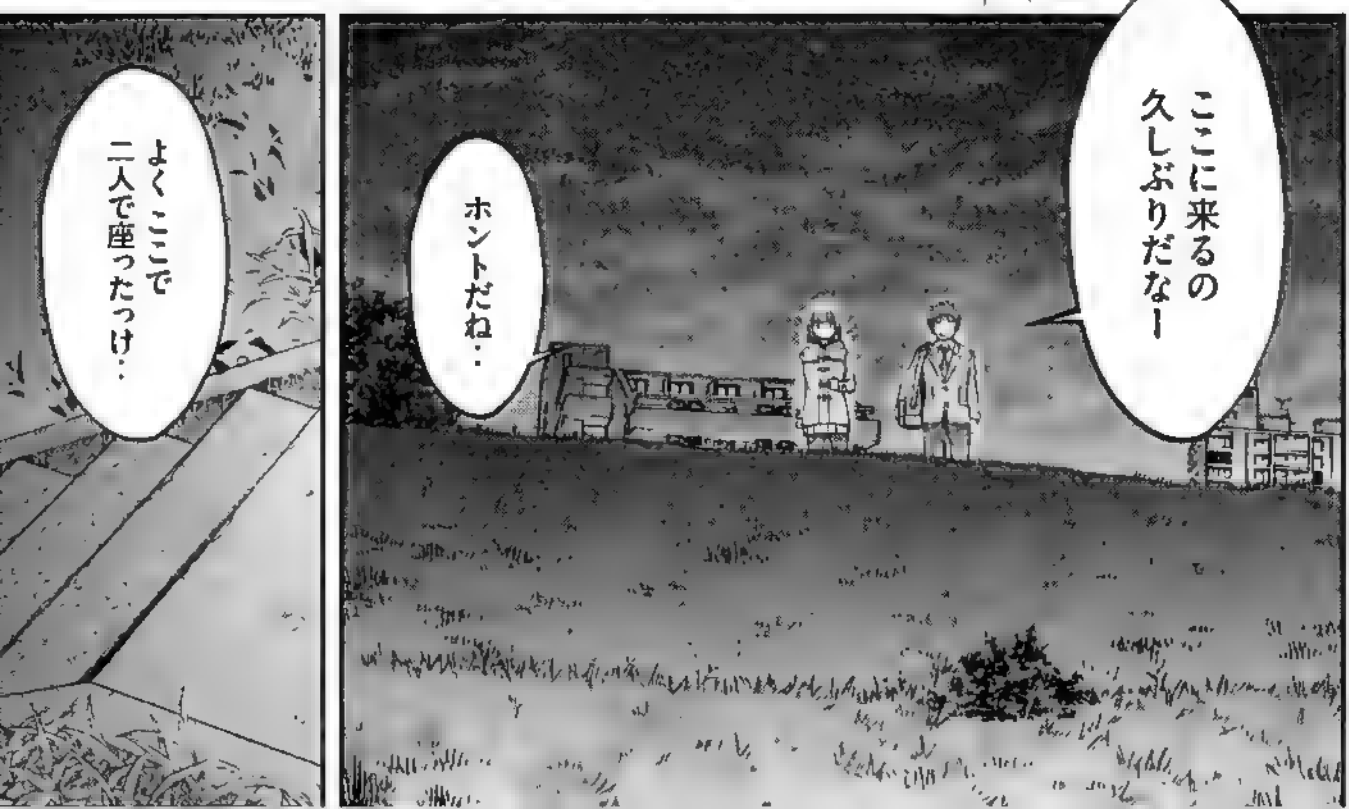
久しぶりの
この感じ……

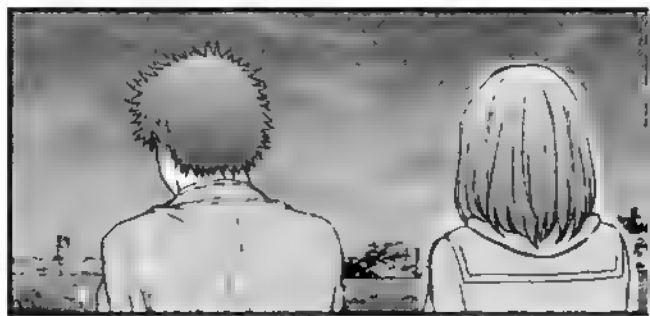
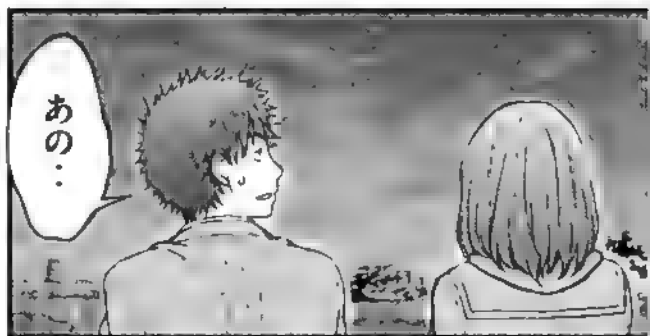


行こう

オレは今
速水と一緒に
いるんだ……

ま……
うん……







ハマジ君…

好きな人が
出来たの…？



えっ！
いや…

な…なんで
そんなこと…



あたし：

距離を置こうって
言った日から毎日
ずっと送られてきた
ハマジ君のメッセージ：

嬉しかった：

!?

そ：
そうなの？

オレ：返信が
まったくないから
無視されてるのかと
思ってた……

……

嬉しかったよ
……

でも・ハマジ君に
一度でも返信
したら……

距離を置いた
意味がなくなっ
ちやいそうで：



だけど毎日が
つまらなくて

すごく
さみしくて…



…



会いたく
なって…



お父さんの
言う通りに
してたけど…

ハマジ君からの
メッセージを
見るたび…




どんどん：
ハマジ君が
恋しくなって…



速水…





もう
会わないほうが
いいね……

あたし達……



メッセージ

もう送らなくて
いいから……



速水……？

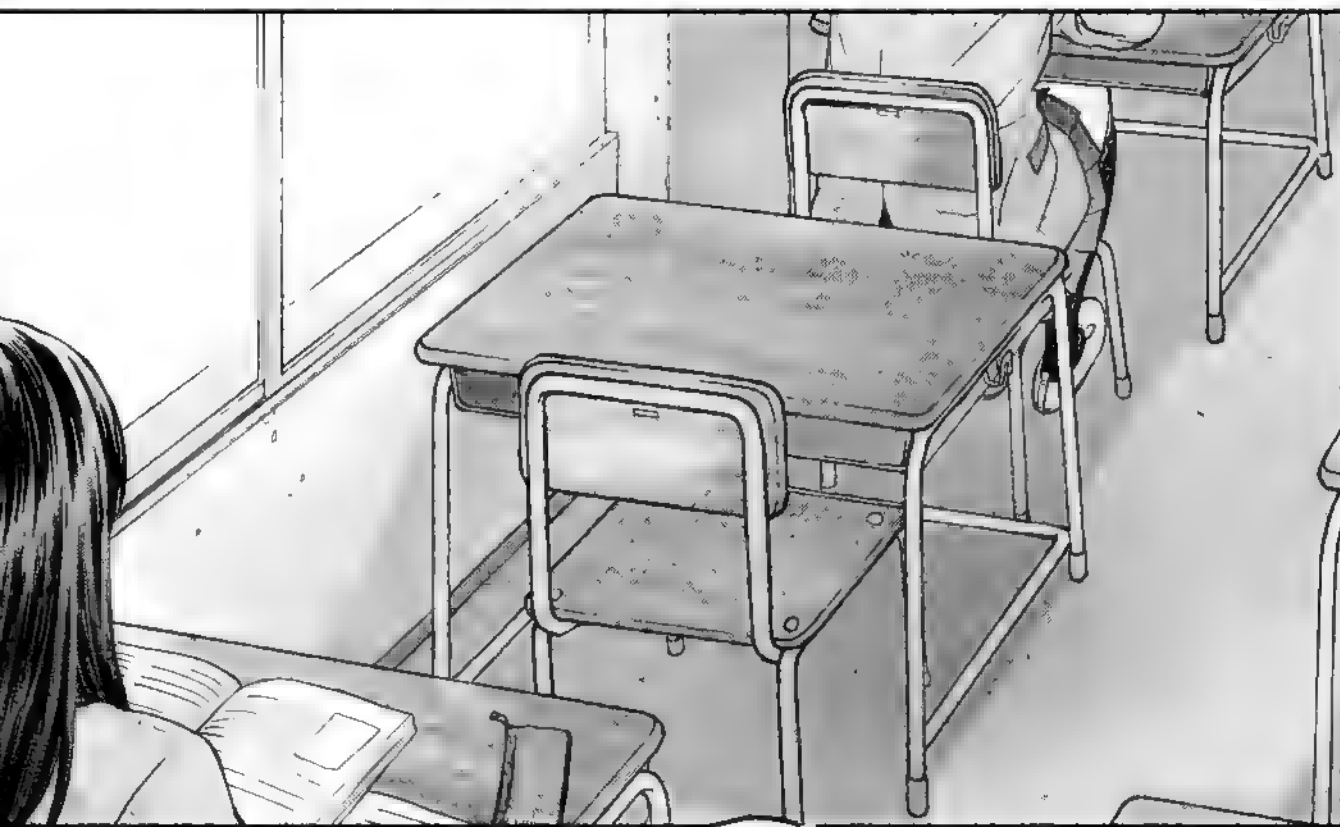


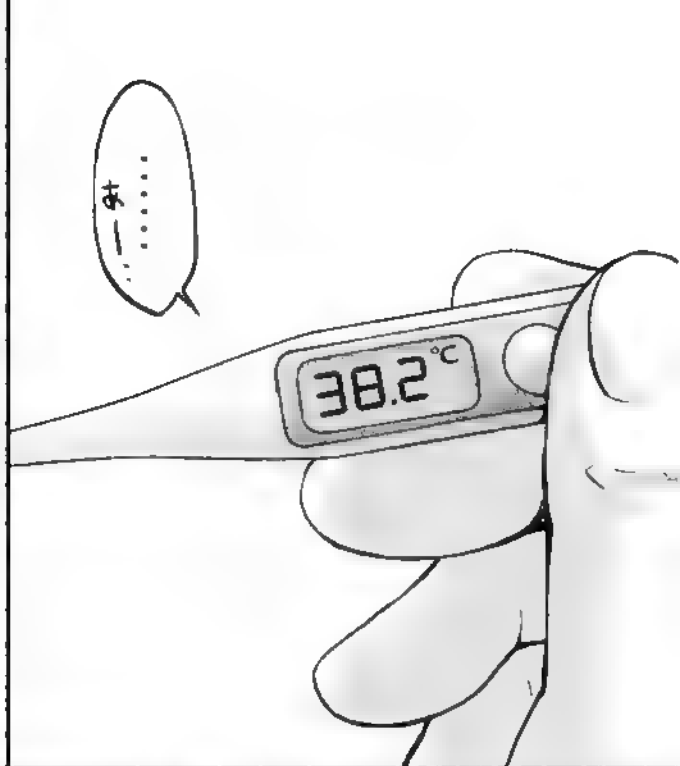
ハマジ君の中の
先輩への気持ちは
やっぱり
消えないんだね……




第161投

超絶聞きたいっ!!!








もう
会わないほうが
いいね……

あたし達……



速水は……
確かにそう言った……

あれは……
オレとは別れるって
意味だよな……



あれっ
今日ハマジは
休みですか？

おう

熱出して
寝込んでるってよ

珍しいよなー

バカは
カゼ引かねーって
言うけどな

先輩

聞きました？
ハマジが寝込んで
るって……

……



な：何を急に
言い出すのよ



これは心配
ですねっ

いっそお見舞い
行っちゃったら
どーっスか？



ハマジのヤツ
先輩が顔見せたら
絶対喜びますよ！

先輩も嬉しいでしょ？
これは二人が幸せになる
ためのアドバイスです

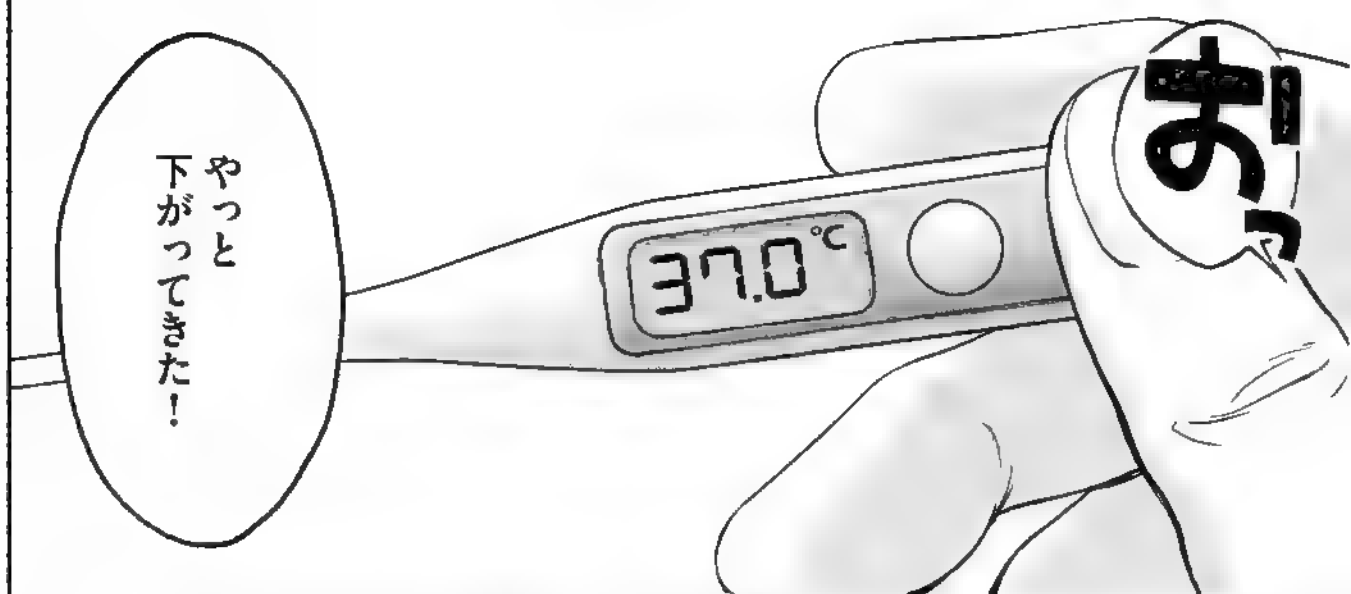


バカなこと
言っけないで
トレーニング開始！

わかった？

もーっ

ホント素直じゃ
ないんだから：

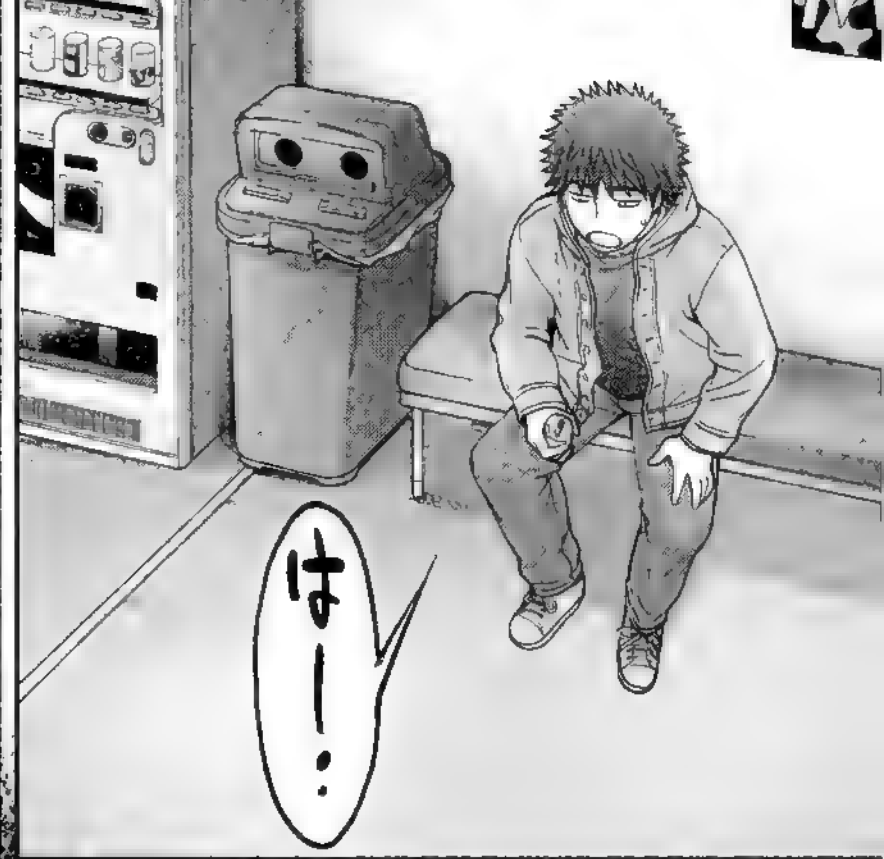


やっと
下がってきた！

あー











オレの話を
聞いてくれっ!!!

話って……
どうかした……

あ……

もしかして
萩原先輩の話!?

わがや……!!

速水ちゃん
でしょ!!

えっ

な……なんなん!?
篠崎の勘が
鋭すぎて……

え……なんかつ

い……いいから
早く行こうぜ

ちやうど
何となく……

っていうか
篠崎デメー
この間わざと
先に帰ったろ!!

あ……
先輩と二人っきりに
なれて嬉しかった?
感謝しないよ

……なんかつ



オレ：先輩の
気持ちを知った時

ずっと中途半端だった
速水とのことを
ハッキリさせたほうが
いいのかなって……

そ…その話
超絶聞きたいっ!!!
先輩と何があったの!?

おおおお

ま…まあ
いろいろ
あったんだよ!!

んなことより
速水だよ!

その時
速水は……

えいっ
何とか



……って



ハマシ君……

好きな人が
出来たの……？



こんな……

なのに……
なんで……



だ……だけど
オレのこと今でも
本当に好きだって
言ってくれたんだ！

だからオレも
スゲー嬉しくて
やっぱ速水が
好きだって……



ちよつと
待ってよ

……



……



ハマジは両方に
いい顔してる：
ダメだよそんなの

……!!

結局アンタは
誰が好きなの？

……

オレは……



オレは：

その：
なんつか：

どっちか選べって
言われても……



両方欲しがってる
アンタのずるい気持ち……

速水ちゃんが見抜いて
いたってことだよ

第162投

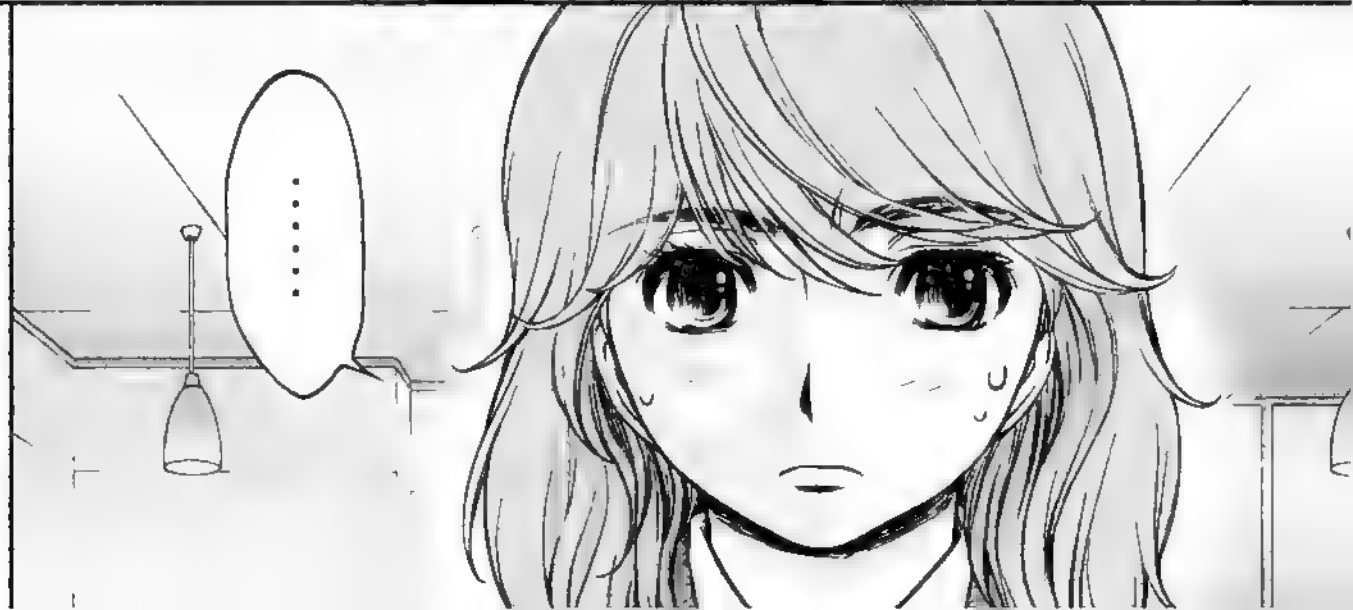
振り回してる……



オレの……

オレの
本当の気持ち……

ハマジの本当の
気持ちはどっちなの？





だから！
どっちかなんか
選べねえって！！

これが本当の
気持ちだもん！

あのね……



だってオレ
やっぱ二人とも
好きなんだよ……



バカだとは思
ってたけど
本当にバカ
だったわ……

な……
なんだよ……



ガキめ……

あっ
そう！

おみくじ引
もうー

アンタ誰とも
つき合う資格ないよ



…えっ？
なんで…



あたしはずっと
先輩の恋の応援を
してきたけど…





やっぱり
アンタみたいな男に
先輩は預けられない



結局二人を
振り回してるだけ
じゃん



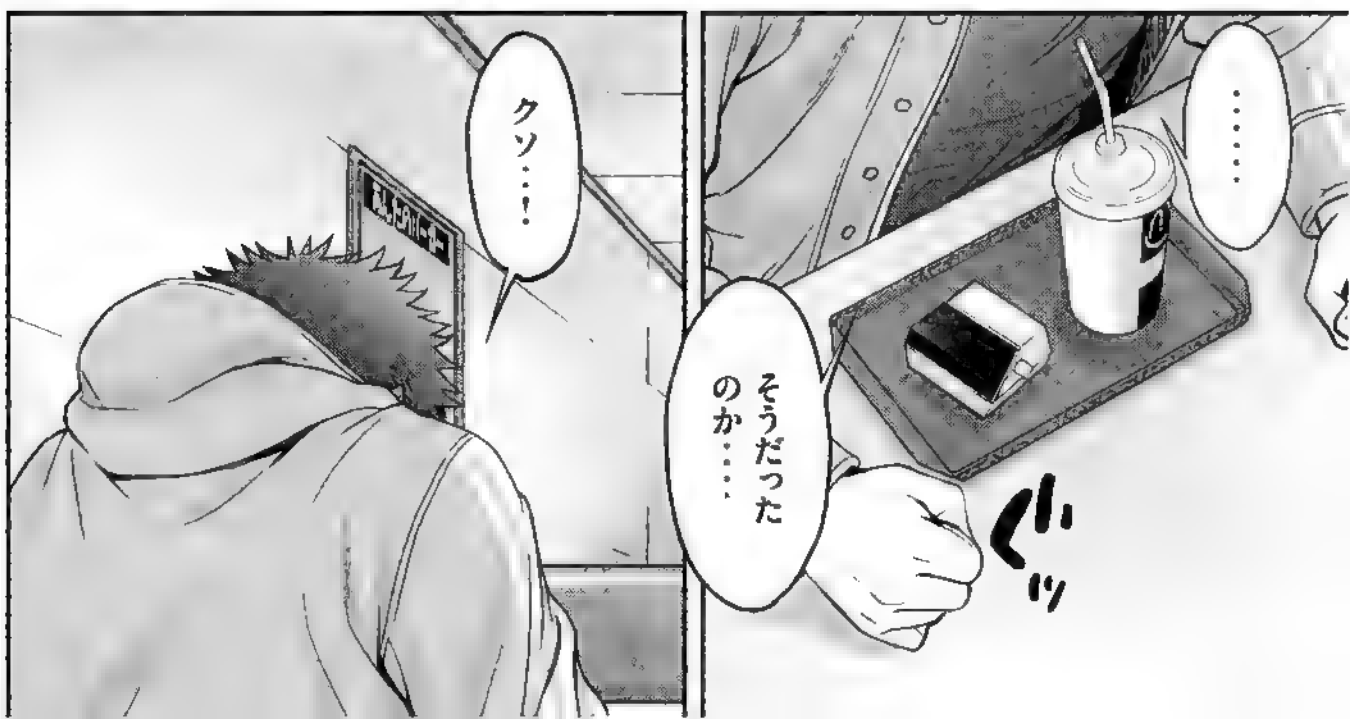
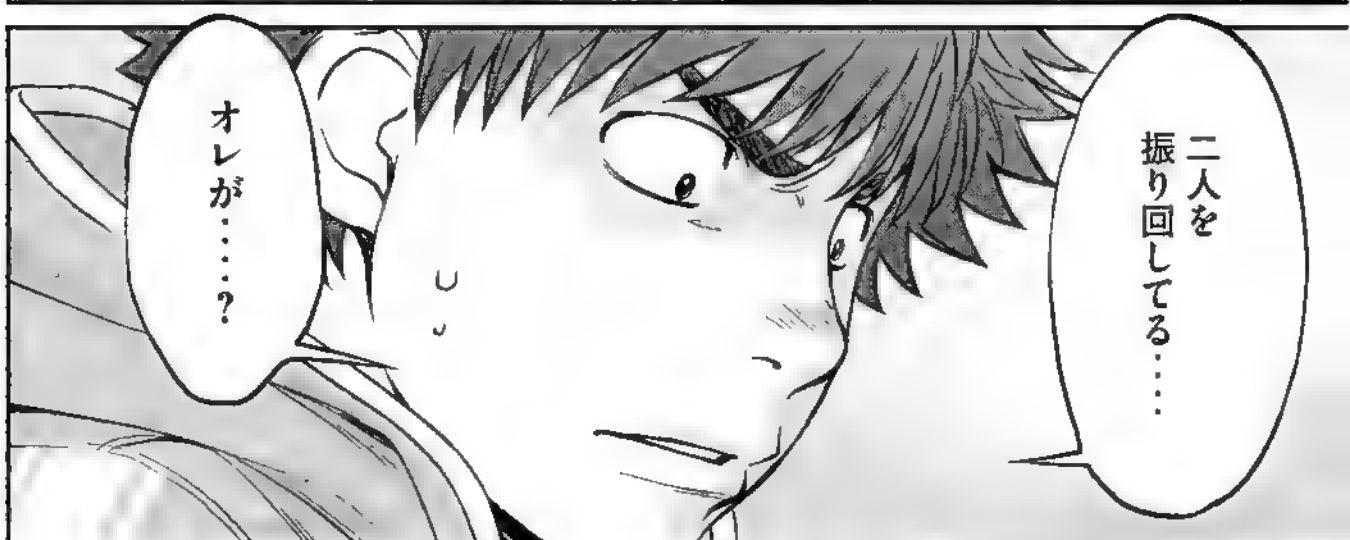
速水ちゃんだって
いいコなのに

相手がハマジで
かわいそ！



おいっちょっと
待ってくれよ

速水ちゃんと
別れたついでに
先輩にも近づかないで
くれる？





ダメ
速水ちゃんが…

好きな人が
出来たの？

確かにオレは…



篠崎の
言った通り

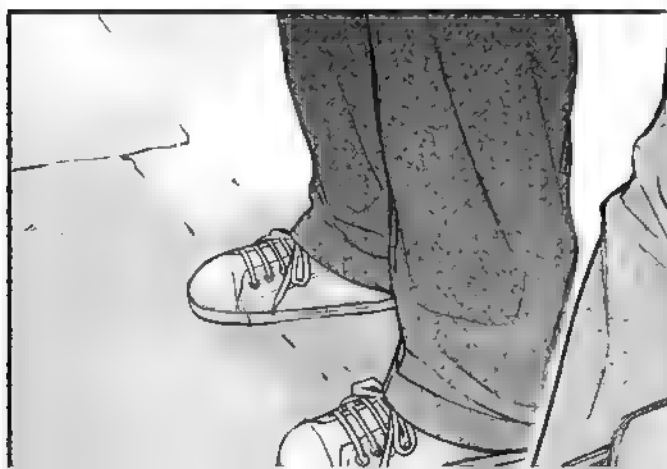
二人の気持ちを
何も考えて
なかったのかも…

オレの本当の
気持ちは…



あー…
なんか…

よく
わかんねえや…





結局…

また部屋に
来てしまった…



休みで誰もいなくても
中島さん達が持ち込んだ
ビデオやゲームが
あるし…

ガキの頃の
秘密基地みたいな
もんか…



まあ…

一人でビマつぶすには
もってこいの場所
ってことで…











だって…

部屋だよ…

誰か来たら
どーすんの!?



ちよつ
ちよつとー!

やい?
やい?!



大丈夫!
今日休みだし!!

マジで
すぐ済むから!!



キスしたしオッパイもんだし
だいたいやるべきことは
したんだぜ！
なのに濡れねーし

一人じゃこれ以上
練習出来るわけ
じゃねーし

練習白!?

なあ……
駅前にエロい店
あったよな？

そ…それって
つまり……？

風俗……？
……って？

ブランド
ロイヤル旧都

入浴料 ¥20,000

営業時間

AM7:00 ~ PM12:00

た・高っ!!

ソープってなんで
こんなにすんだよ……

第163投 実践してみる?

ぬっ

ウチの
入浴料……

何か問題
でも……?

あっ

声大きいスよ!

ミッ!!

ちくしょう……
こんな小せえ街に
一軒だけだからって
強気に出てんじゃねー!!

塩田さんが
ちゃんと調べない
からでしょーが!!

ここはガキが
来るところじゃ
ねえ……

チン毛が
生えてから出直して
くるんだな……

へえ……ハゲが
毛生やしてから来い
って言ってるぜ

何か
言ったか!?

!!!

チン毛くらい
とっくに生えてるこのーのー!

カンベンシマ
くださいよ

チン毛



あつ！
まだ調べてる
途中ですよ

めんどくせーから
もう入ろうぜ！

早く
来いよ
ハマッ！

えっオレも
入るんですか!!

いらっしやい
ませ！

本日は
バスタオル祭り
ですよ

へ…へえ…
バスタオルだつて！

祭りって
何…？

ご指名頂きますと
指名料1000円に
なります

金取んのか…
じゃあ誰でも
いいです

塩田さん

相手の人
オバサンが来たり
しませんかね…







こんにちははあ

オバサンが
来たり……

あれっ？
この人……
オバ……

はい



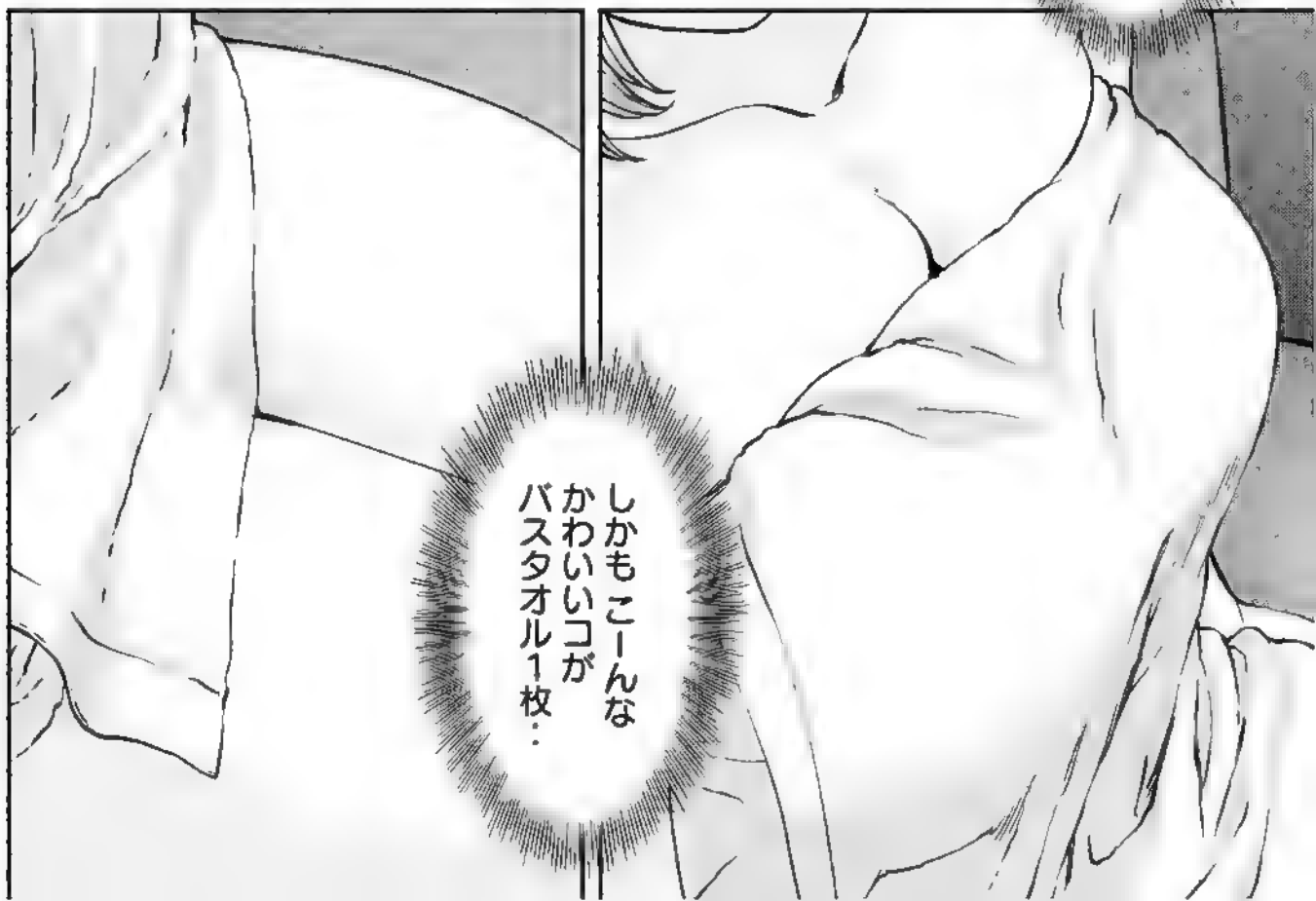
いらっしやい
ませ♡

はらはら
ハイスクールの
リコーンです♡



か：
かわい〜!!!

オバサマ……



あの…
どうして…

りこるんみたいに
かわいい子が
こういう店に…

え…？

あつ
ま…めん

よ…余計なこと
聞いちゃった…？

あたしね…実家を
火事でなくしたの…

家がなくなって
家族は離散…

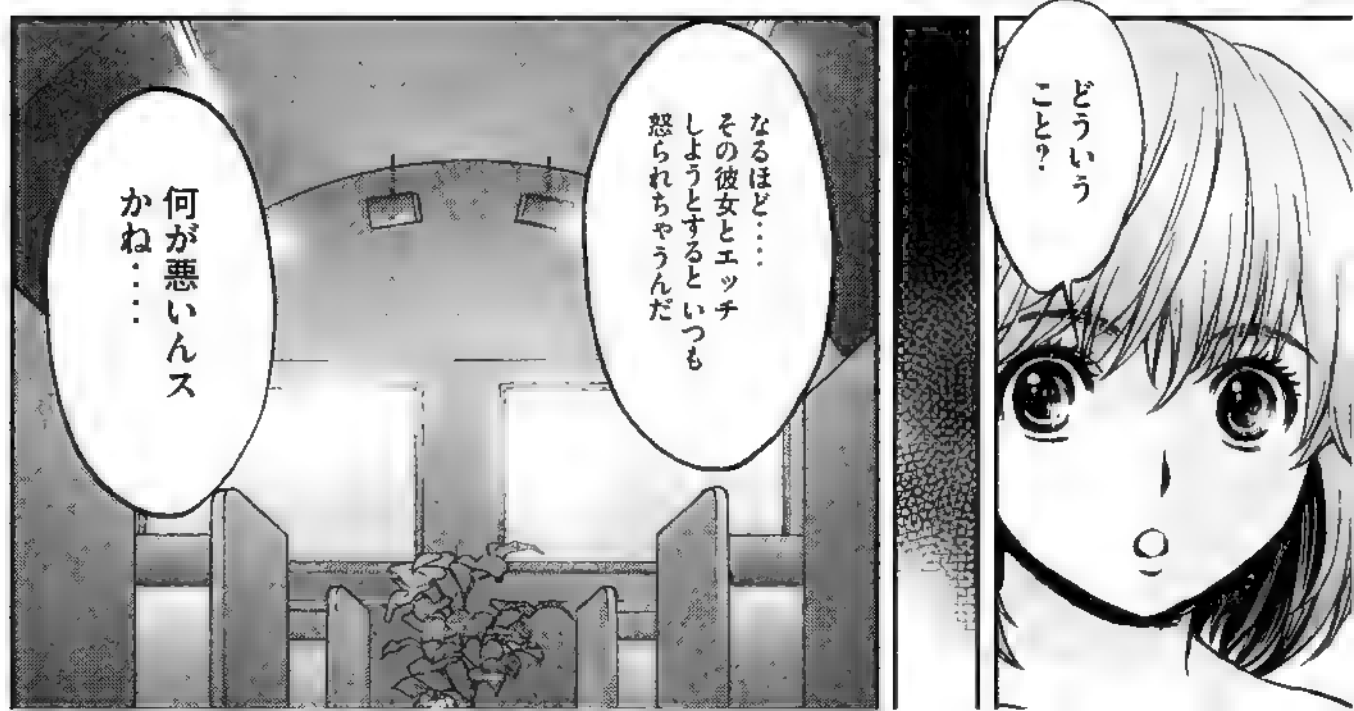
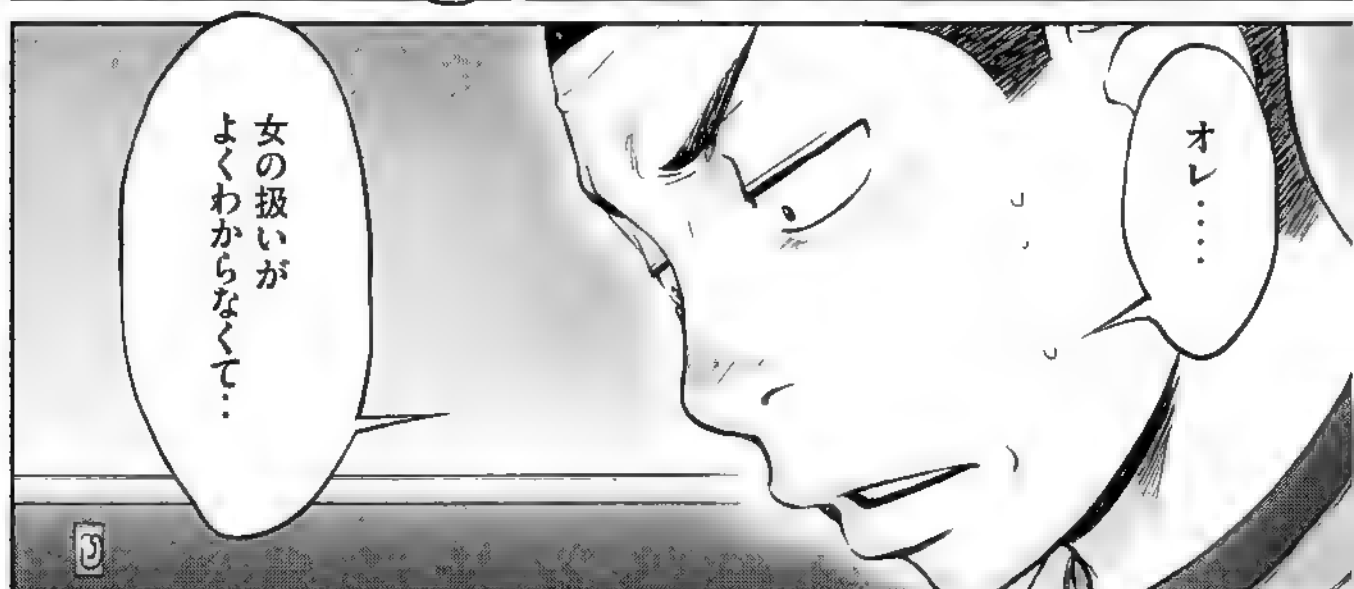
り…離散…

お父さんは
愛人を作って
行方不明…

お母さんは
重い病気で寝たきりで
まだ小さい弟もいるから
あたしがお金を
稼がないと…

そ…そう
だったのか…

なんて…
なんていい「
なんだ…」





大丈夫よ！
お客さん
優しい人だし

ただ女のコの
喜ばせ方を
知らないだけ！

そ…
そうかな



女のコの喜ばせ方を
教えてあげようか



あたしで
実践してみる？

そのために
来たんでしょ？

!!

女のこもたっぷり
濡れたんだよ







はっあま
あまあま

チ
ュッ

はっ初めて
雨宮以外の胸を
触ったっ!!!

そしてっ
揉んだっ!!!

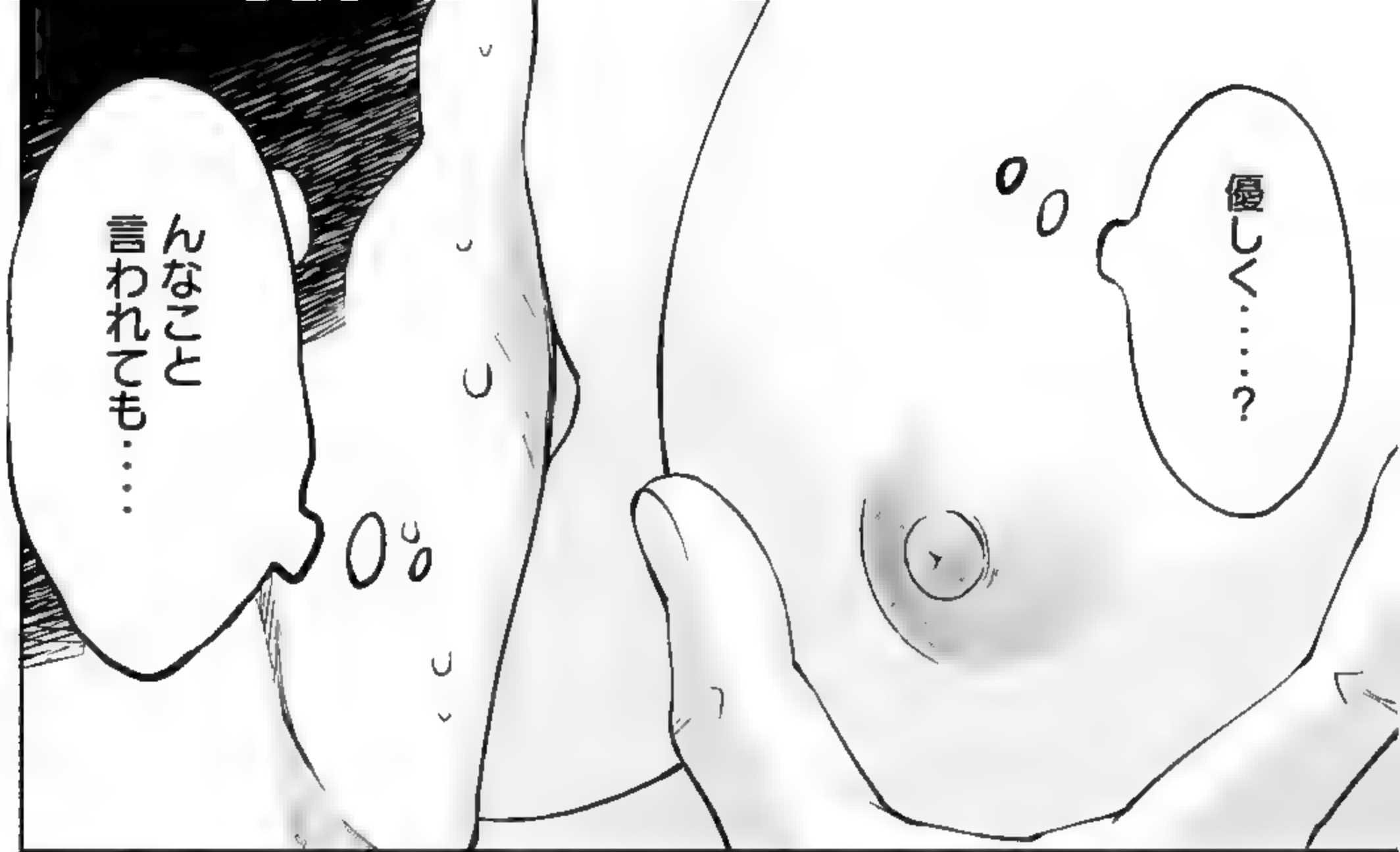


痛っ!
もっと優しく...

女のコの体を
くすぐるくらいの
感じで...



さあ……
もう1回……



Support Us www.a-zmanga.net



第

16

巻

の

予

告

で

す

♡

う〜ん…なんせ塩田はガサツ
なところがありますからねえ…。
りこるんから“女の子の
喜ばせ方”をちゃんと習得
できるかどうか…。

雨宮と最後まで
イケるかにもぜひ
ご注目くださいませ♡

さて、次巻は
萩原先輩の
進路がかかった
大事なお話です！

👉 まだまだ続きます。さあ、次ページへ！！

ダイ!!!!!! 大一番!!



今度須磨大の
練習に参加して
みないか？

君……



目指せ須磨^ス 推薦がかかった

萩原先輩が春休みを利用して、
須磨大の練習に参加！
実力が認められれば
推薦で取ってもらえるが、
果たして結末は……!?



美好先生が
旧都高に
先生として
正式赴任
決定!!!!

Presented by

こばやしひよこ

※この物語はフィクションです。実在の人物・団体・出来事などとは、一切関係ありません。

※収録されている内容は、作品の執筆年代・執筆された状況を考慮し、コミックス発売当時のまま掲載しています。

ハンツー×トラッシュ (15)

2018年8月1日発行 (01)

著 しばやしひよこ
©Hiyoko Kobayashi 2018

発行者 森田浩章

発行所 株式会社 講談社
〒112-8001
東京都文京区音羽 2-12-21